

次世代省エネ建材の実証支援事業 事業調査報告

2025年3月

第 1 章 効果測定結果報告(外張り断熱)

1 - 1	実施概要	2
1 - 2	効果測定結果	4

第 2 章 事業者アンケート調査実績報告

2 - 1	実施概要	1 2
2 - 2	調査結果サマリー	1 4

第 1 章 効果測定結果報告(外張り断熱)

1 - 1 実施概要

1 - 1. 実施概要

➤ 実施目的

断熱工事(外張り断熱工法等)にて改修した住宅の性能を検証するため。

➤ 概要

-測定対象

令和6年度 次世代省エネ建材の実証支援事業 外張り断熱に申請した補助事業 対象件数：169件

-外皮性能要件

改修後の補助対象住宅の外皮性能が、地域区分ごとに定めた外皮平均熱貫流率（UA値）の性能を満たしていること。

地域区分	1	2	3	4	5	6	7	8
外皮平均熱貫流率 (UA値)	0.40以下		0.50以下		0.60以下		「屋根」又は「最上階の天井」の 熱抵抗値（R 値）を原則2.7 以上とする	

-測定方法

測定する居室のエアコン等の暖房器具を18時から24時の間に最低3時間運転した後停止し、停止してから1時間おきに9回(計10回)夜間の室内温度を測定

-測定場所

主たる居室(就寝を除き、日常生活上在室時間が長い居室等)の床から100cmの高さで測定

-測定期間

冬季期間中に1日間、温度測定を実施

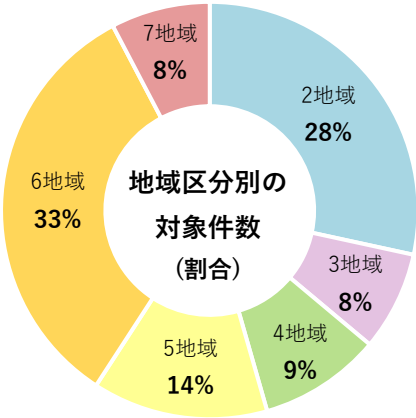
一次公募：2024年12月2日～2025年1月6日

二次公募：2024年12月2日～2025年1月31日

-室温低下の推移

地域区分毎に測定結果の平均値を算出

※令和6年度は1地域の申請がなかったため、2～7地域の測定結果より算出



第 1 章 効果測定結果報告(外張り断熱)

1 - 2 効果測定結果

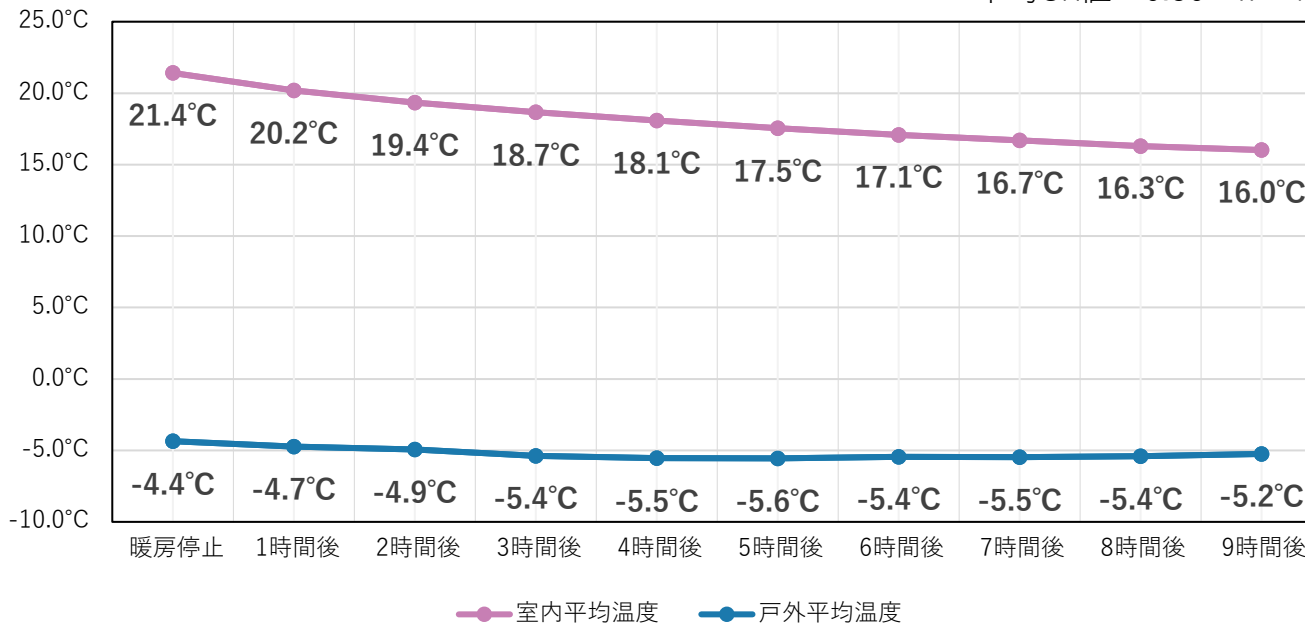
1-2-1. 室温低下の推移 2 地域区分

➤ 2地域区分の夜間の室温低下は5.4℃であった。

➤ HEAT20設計ガイドブックにある「断熱水準と夜間暖房停止後の室温変化(札幌)」を参照に室温低下を見ると平成28年省エネ基準レベルの10.9℃、G3水準の6.8℃よりも小さくなっている。

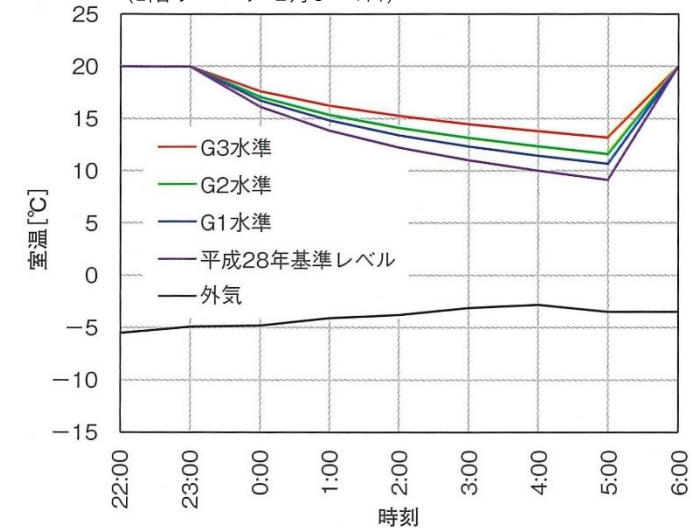
2 地域区分の室温低下の推移

平均UA値：0.30 n=48



※参考

断熱水準と夜間暖房停止後の室温変化(札幌)
(1階リビング 2月3~4日)



※UA値

G3水準・・・0.20

G2水準・・・0.28

G1水準・・・0.34

平成28年基準レベル・・・0.46

一般社団法人 20年先を見据えた日本の高断熱住宅研究会
「HEAT20設計ガイドブック2021」より引用

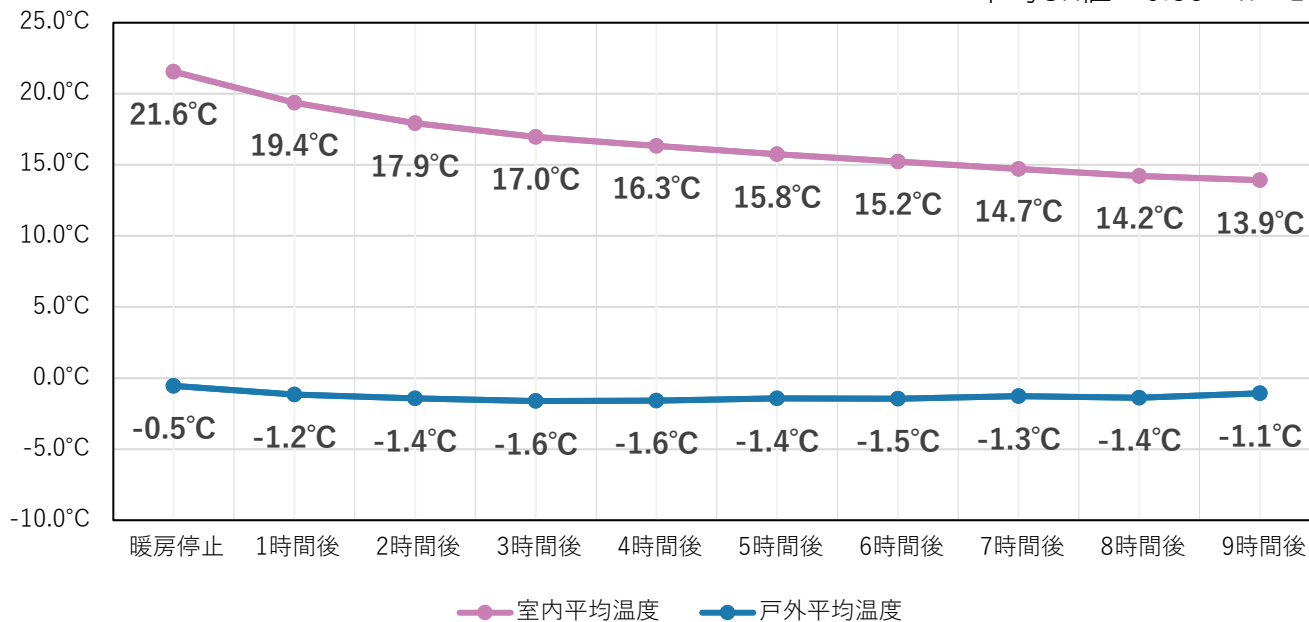
1-2-2. 室温低下の推移 3 地域区分

➤ 3地域区分の夜間の室温低下は7.7℃であった。

➤ HEAT20設計ガイドブックにある「断熱水準と夜間暖房停止後の室温変化(盛岡)」を参照に室温低下を見ると平成28年省エネ基準レベルの12.6℃、G2水準の8.5℃よりも小さくなっている。

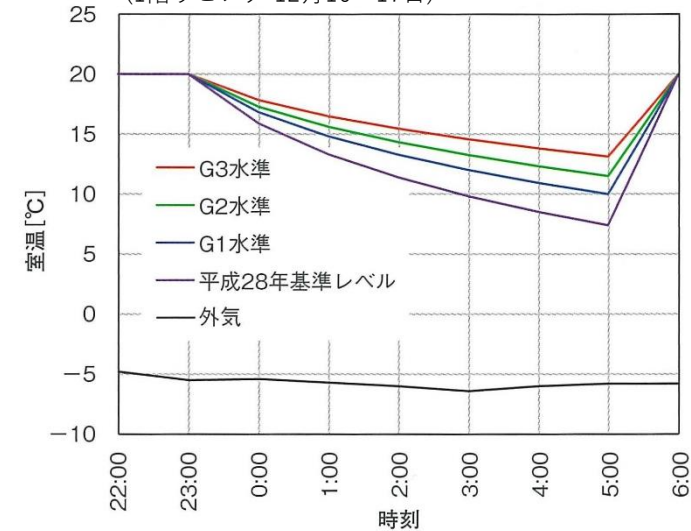
3 地域区分の室温低下の推移

平均UA値：0.35 n = 13



※参考

断熱水準と夜間暖房停止後の室温変化(盛岡)
(1階リビング 12月16～17日)



※UA値

G3水準・・・0.20

G2水準・・・0.28

G1水準・・・0.38

平成28年基準レベル・・・0.56

一般社団法人 20年先を見据えた日本の高断熱住宅研究会
「HEAT20設計ガイドブック2021」より引用

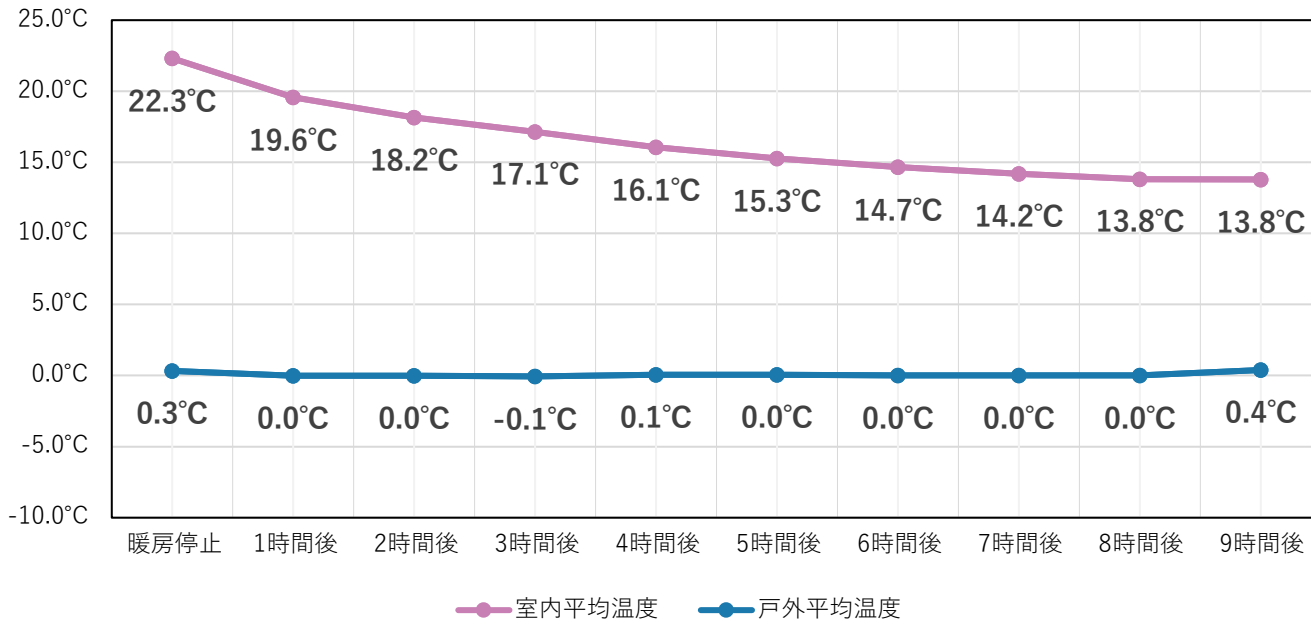
1-2-3. 室温低下の推移 4 地域区分

➤ 4地域区分の夜間の室温低下は8.5℃であった。

➤ HEAT20設計ガイドブックにある「断熱水準と夜間暖房停止後の室温変化(松本)」を参照に室温低下を見ると平成28年省エネ基準レベルの15.3℃、G2水準の9.3℃よりも小さくなっている。

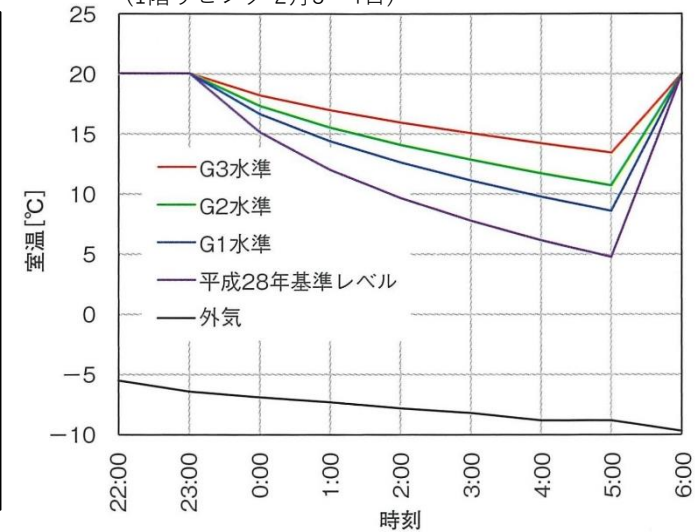
4 地域区分の室温低下の推移

平均UA値：0.41 n = 16



※参考

断熱水準と夜間暖房停止後の室温変化(松本)
(1階リビング 2月3～4日)



※UA値

G3水準・・・0.23

G2水準・・・0.34

G1水準・・・0.46

平成28年基準レベル・・・0.75

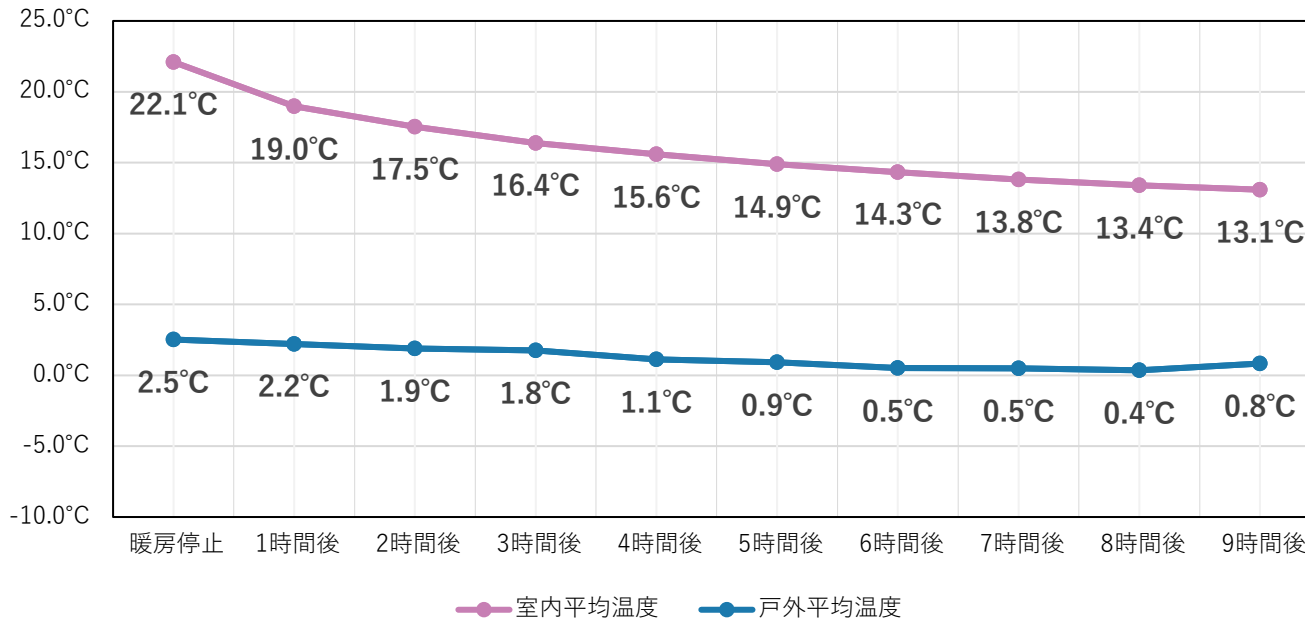
一般社団法人 20年先を見据えた日本の高断熱住宅研究会
「HEAT20設計ガイドブック2021」より引用

1-2-4. 室温低下の推移 5 地域区分

- 5地域区分の夜間の室温低下は9°Cであった。
- HEAT20設計ガイドブックにある「断熱水準と夜間暖房停止後の室温変化(宇都宮)」を参照に室温低下を見ると平成28年省エネ基準レベルの14.2°C、G1水準の9.3°Cよりも小さくなっている。

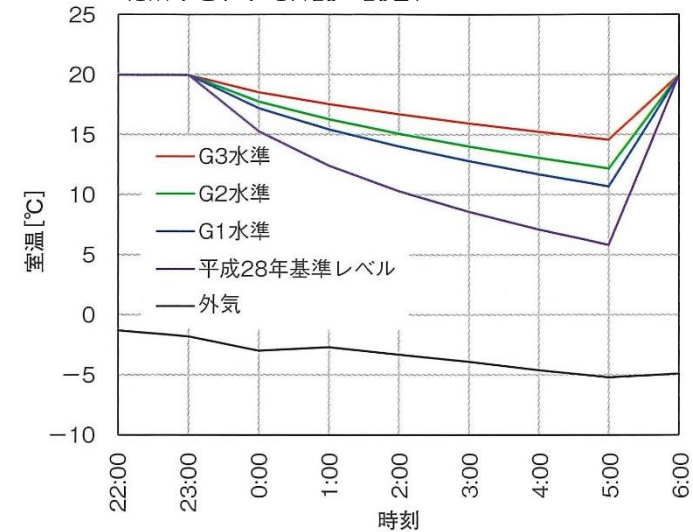
5 地域区分の室温低下の推移

平均UA値：0.48 n = 23



※参考

断熱水準と夜間暖房停止後の室温変化(宇都宮)
(1階リビング 1月25～26日)



※UA値

G3水準・・・0.23

G2水準・・・0.34

G1水準・・・0.48

平成28年基準レベル・・・0.87

一般社団法人 20年先を見据えた日本の高断熱住宅研究会
「HEAT20設計ガイドブック2021」より引用

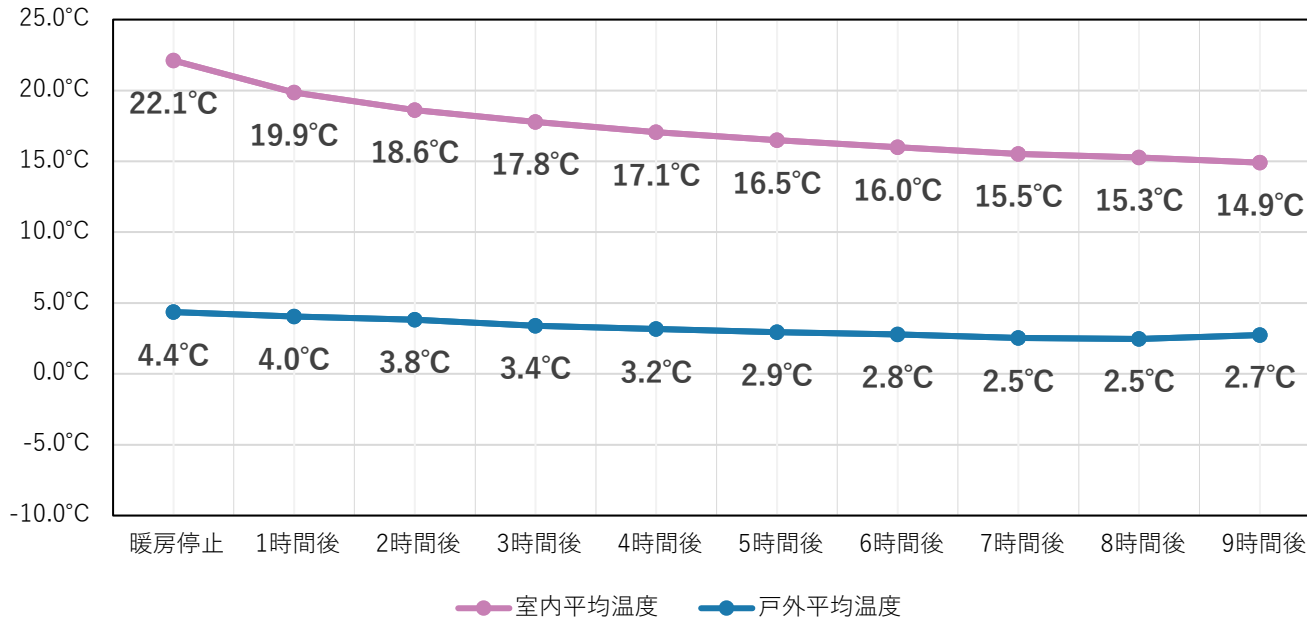
1-2-5. 室温低下の推移 6 地域区分

➤ 6地域区分の夜間の室温低下は7.2℃であった。

➤ HEAT20設計ガイドブックにある「断熱水準と夜間暖房停止後の室温変化(東京)」を参照に室温低下を見ると平成28年省エネ基準レベルの10.5℃より小さく、G2水準の7.2℃と同等であった。

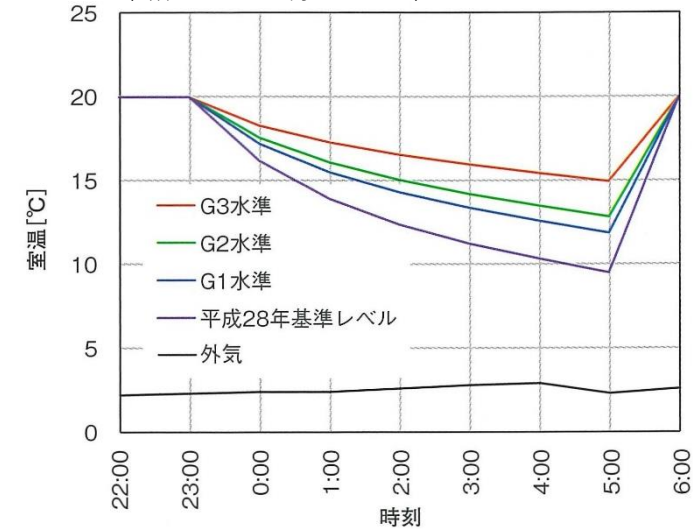
6 地域区分の室温低下の推移

平均UA値：0.49 n = 56



※参考

断熱水準と夜間暖房停止後の室温変化(東京)
(1階リビング 1月23～24日)



※UA値

G3水準・・・0.26

G2水準・・・0.46

G1水準・・・0.56

平成28年基準レベル・・・0.87

一般社団法人 20年先を見据えた日本の高断熱住宅研究会
「HEAT20設計ガイドブック2021」より引用

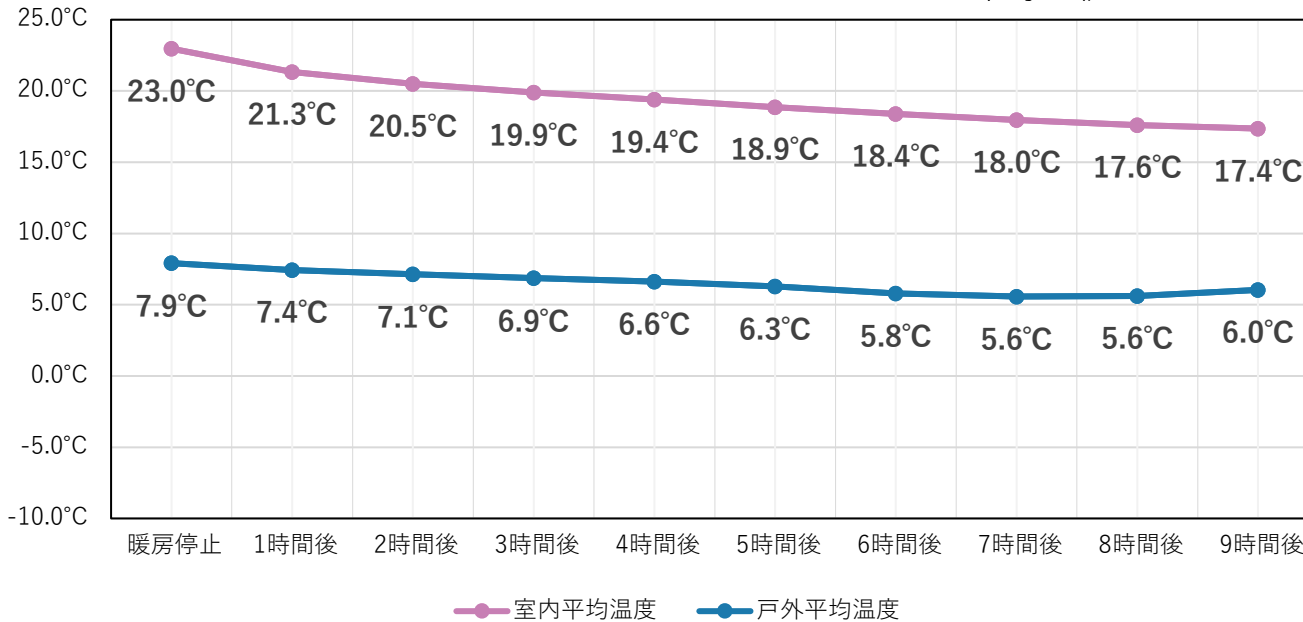
1-2-6. 室温低下の推移 7 地域区分

➤ 7地域区分の夜間の室温低下は5.6℃であった。

➤ HEAT20設計ガイドブックにある「断熱水準と夜間暖房停止後の室温変化(鹿児島)」を参照に室温低下を見ると平成28年省エネ基準レベルの11.1℃、G2水準の7.3℃よりも小さくなっている。

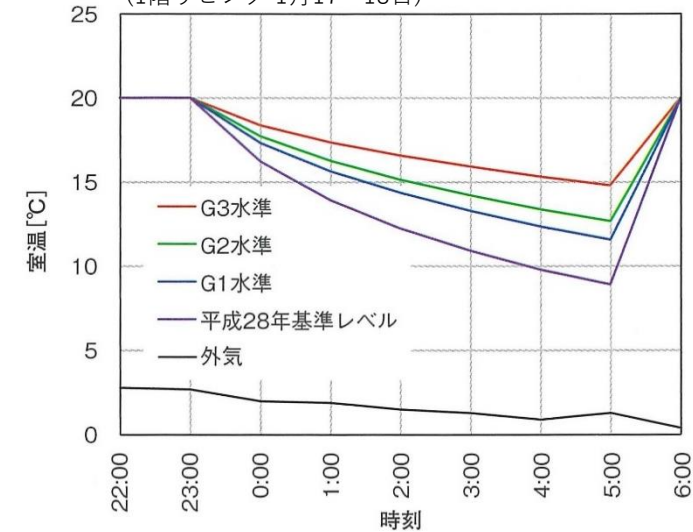
7 地域区分の室温低下の推移

平均UA値：0.49 n = 13



※参考

断熱水準と夜間暖房停止後の室温変化(鹿児島)
(1階リビング 1月17～18日)



※UA値

G3水準・・・0.26

G2水準・・・0.46

G1水準・・・0.56

平成28年基準レベル・・・0.87

一般社団法人 20年先を見据えた日本の高断熱住宅研究会
「HEAT20設計ガイドブック2021」より引用

1-2-7. 外張り断熱改修にあたり工夫した点

➤ 外張り断熱改修を実施するにあたり、施工業者が気密化や断熱欠損が生じないように工夫した点は以下のとおり(抜粋)。

断熱欠損防止・雨じまい・気密化等の工夫

- 入隅部分等の断熱欠損が起きやすい箇所には、ウレタンフォームスプレーを使用した。
- ダクトスリーブの延長や外部コンセント等を、外張り断熱材の表面側へ移設した。
- 床下は吹付、屋根裏もブローイングとし、施工精度による差が出ず均一に仕上がるものとした。
- コーキングで劣化が確認できる箇所は部分的に打ち換えた。
- 換気扇のフード等も全て新品部材に交換した。
- 既存下屋との取り合い部分等に雨水が浸入しないよう水切りを施工した。
- 透湿防水シートを基準どおりに施工し、開口部と貫通部も防水テープ処理を行った。
- 防湿シートを張る前に、躯体間に生じている隙間をコーキングにて埋めてから施工した。
- 断熱材下地の構造用合板の継ぎ目に気密テープを施工し、施工前に建物に隙間がないかチェックした。

第2章 事業者アンケート調査実績報告

2－1 実施概要

2-1. 実施概要

➤ 調査目的

本事業で断熱改修を実施した補助事業者に対し、アンケート収集・調査を行うことにより補助事業の効果を把握し、申請及び実績データと合わせて分析・評価を行う。

➤ 調査概要

-調査対象

令和6年度 次世代省エネ建材の実証支援事業 補助事業者

分析対象件数：241件

-調査対象エリア

全国

-調査手法

WEB、郵送調査

-調査期間

断熱改修工事完了～2025年2月

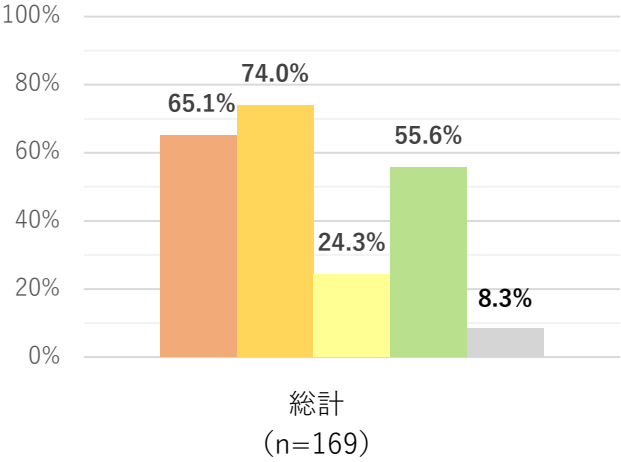
第2章 事業者アンケート調査実績報告

2-2 調査結果サマリー

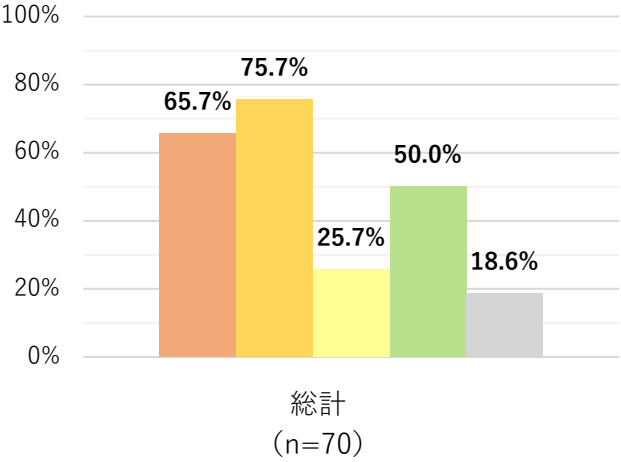
2-2-1. リフォーム工事を実施した理由（複数回答）

➤ いずれの改修区分でも「築年数に応じた老朽化のメンテナンスのため」「室内の暑さ/寒さへの対策のため」と回答した補助事業者が多かった。

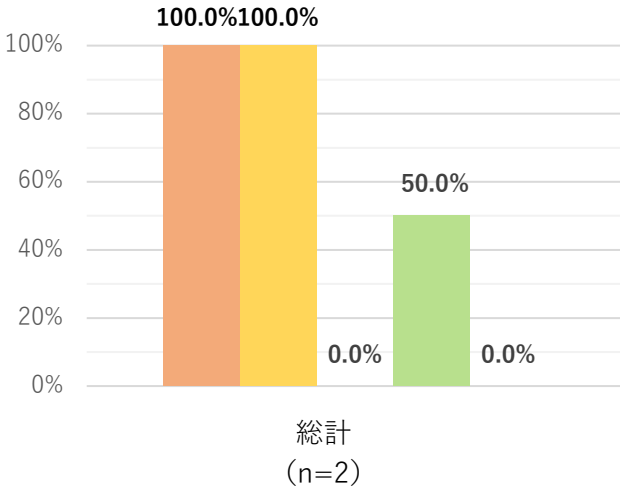
外張り断熱



内張り断熱



窓断熱

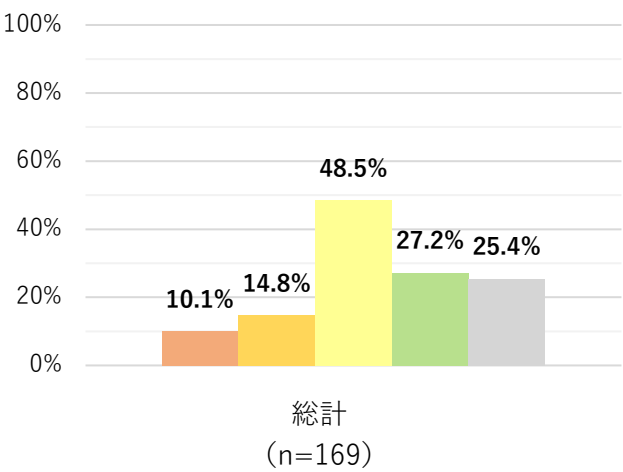


	n	築年数に応じた老朽化のメンテナンスのため	室内の暑さ／寒さへの対策のため	家族構成の変化・同居等のため	補助金制度があると知ったため	その他
外張り断熱	169	65.1% (110件)	74.0% (125件)	24.3% (41件)	55.6% (94件)	8.3% (14件)
内張り断熱	70	65.7% (46件)	75.7% (53件)	25.7% (18件)	50.0% (35件)	18.6% (13件)
窓断熱	2	100.0% (2件)	100.0% (2件)	0.0% (0件)	50.0% (1件)	0.0% (0件)
総計	241	65.6% (158件)	74.7% (180件)	24.5% (59件)	53.9% (130件)	11.2% (27件)

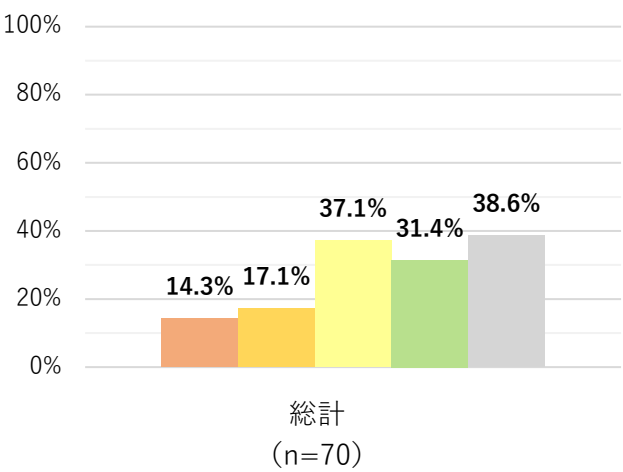
2-2-2. リフォーム工事を依頼した手続代行者や工務店等を選んだ理由（複数回答）

- 外張り断熱では「評判がよかったから」「提案内容がよかったから」と回答した補助事業者が多かった。
- 一方、内張り断熱では「その他」と回答した補助事業者が最も多く、具体的には「他の工事をした時の対応が良かったから」「予算の範囲で請け負ってくれたから」「知人から紹介されたから」等の回答があった。

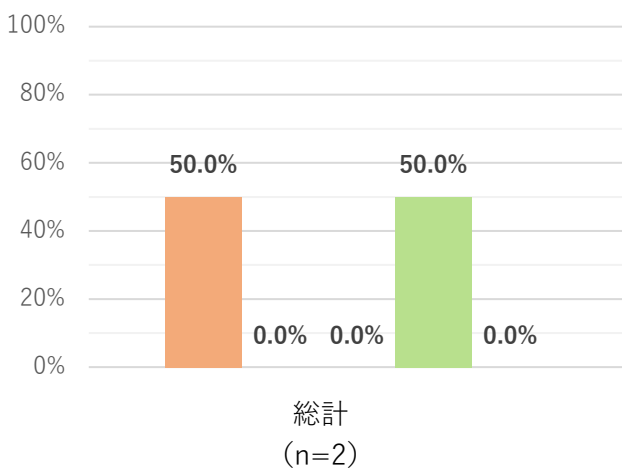
外張り断熱



内張り断熱



窓断熱

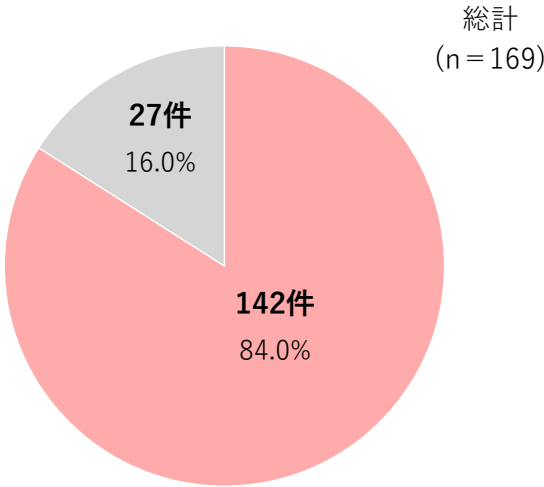


	n	今の家を建てた（又はリフォームした）事業者だったから	他の事業者と見積りを比較して費用が安かったから	評判がよかったから	提案内容がよかったから	その他
外張り断熱	169	10.1% (17件)	14.8% (25件)	48.5% (82件)	27.2% (46件)	25.4% (43件)
内張り断熱	70	14.3% (10件)	17.1% (12件)	37.1% (26件)	31.4% (22件)	38.6% (27件)
窓断熱	2	50.0% (1件)	0.0% (0件)	0.0% (0件)	50.0% (1件)	0.0% (0件)
総計	241	11.6% (28件)	15.4% (37件)	44.8% (108件)	28.6% (69件)	29.0% (70件)

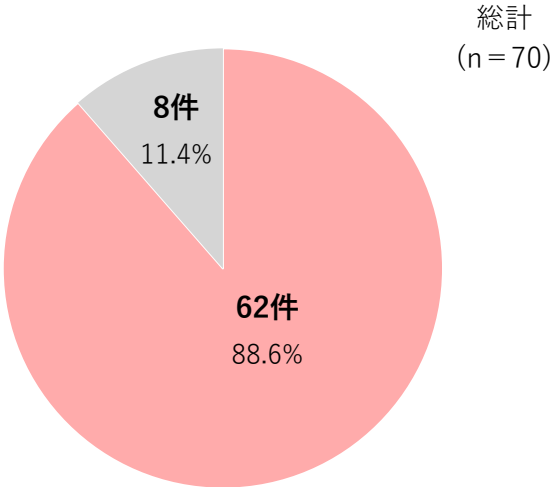
2-2-3. リフォーム工事の計画当初から断熱改修工事の実施を予定していたか

➤ いずれの改修区分でも80%以上の補助事業者がリフォーム計画当初から断熱改修工事を実行していた。

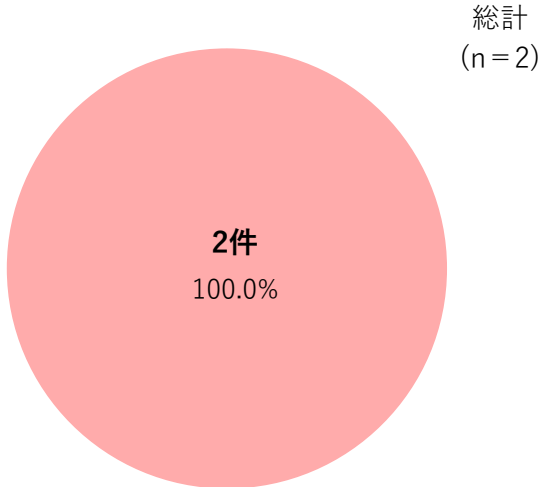
外張り断熱



内張り断熱



窓断熱



	n	当初から予定していた	当初は予定していなかった／ 検討を進める中で追加した
外張り断熱	169	142件 (84.0%)	27件 (16.0%)
内張り断熱	70	62件 (88.6%)	8件 (11.4%)
窓断熱	2	2件 (100.0%)	0件 (0.0%)
総計	241	206件 (85.5%)	35件 (14.5%)

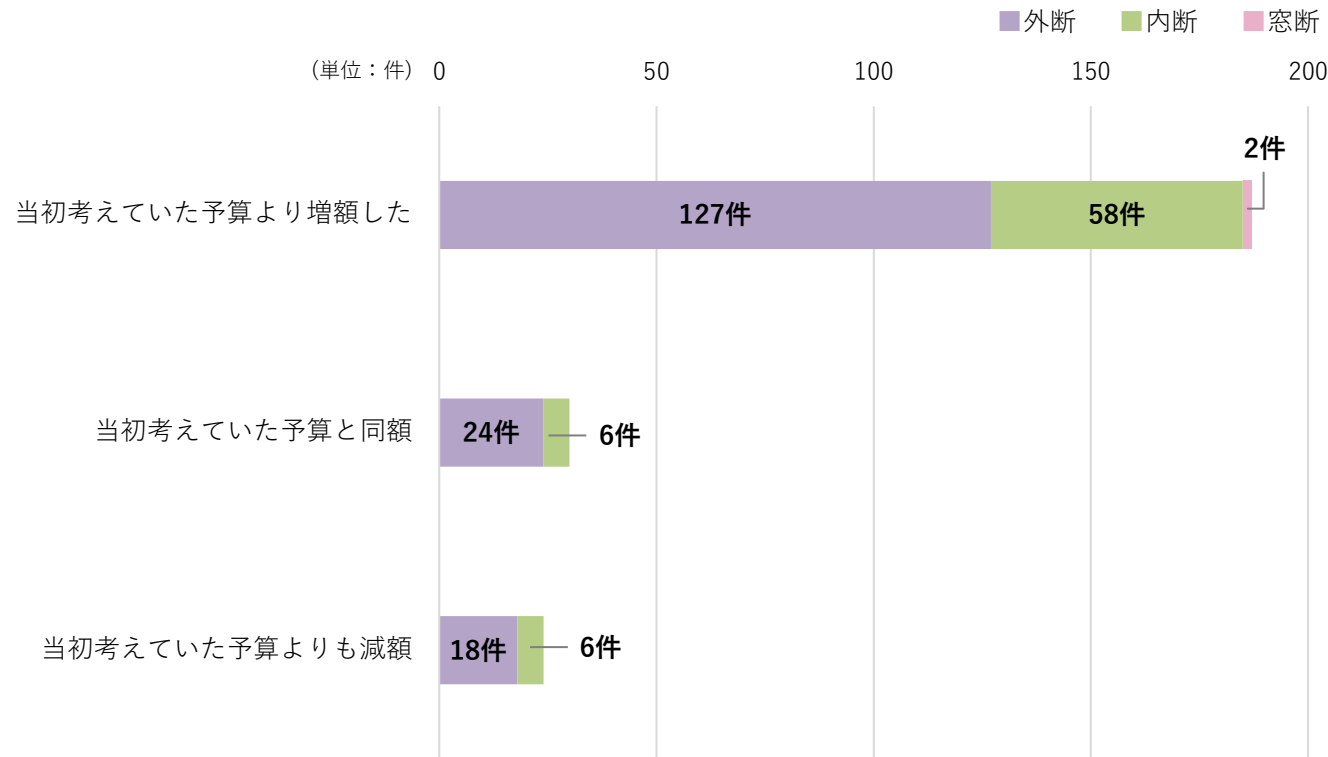
断熱改修工事を追加した理由(抜粋)

- 断熱性能を高めることで、ランニングコストを抑えられることを知ったため
- 冬の寒さ対策のため
- 施工業者(工務店)に勧められたため
- 補助金を利用して工事ができることを知ったため

2-2-4. 「当初考えていた予算」と「実際にかかったリフォーム総額」の比較

➤ 「当初考えていた予算」よりも「実際にかかったリフォーム総額」の方が高くなったと答えた補助事業者が多い。

※ 「当初考えていた予算」「実際にかかったリフォームの総額」の設問を回答した補助事業者のみ集計。

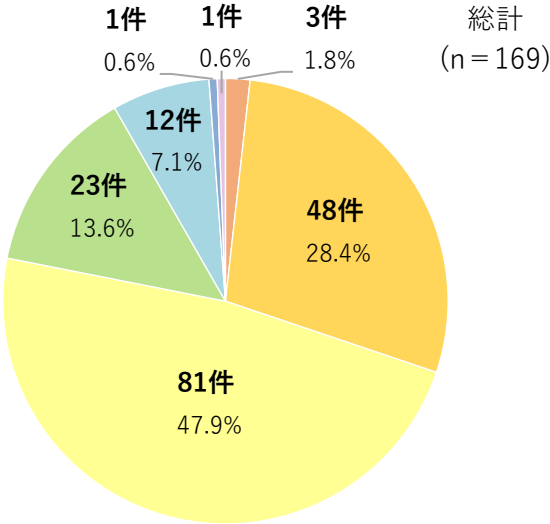


	n	当初考えていた予算 より増額した	当初考えていた予算 と同額	当初考えていた予算 よりも減額
外張り断熱	169	127件 (75.1%)	24件 (14.2%)	18件 (10.7%)
内張り断熱	70	58件 (82.9%)	6件 (8.6%)	6件 (8.6%)
窓断熱	2	2件 (100.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)
総計	241	187件 (77.6%)	30件 (12.4%)	24件 (10.0%)

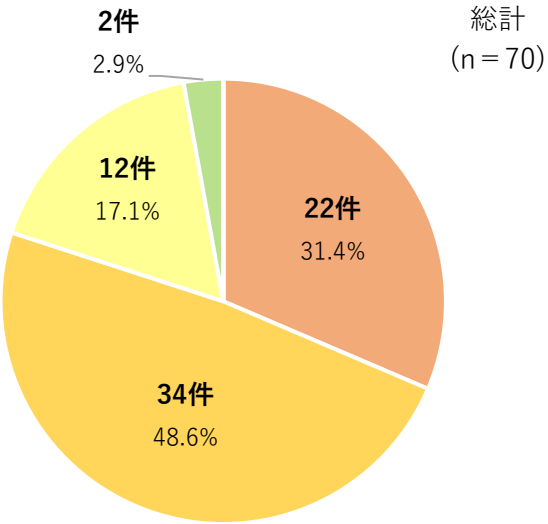
2-2-5. 断熱改修工事にかかった費用

- リフォーム総額のうち、断熱改修工事にかかった費用は内張り断熱は200万円～500万円と回答した補助事業者が多く、窓断熱は501万円～1,000万円、1,001万円～1,500万円と回答があった。
 - 一方、外張り断熱は501万円～1,000万円と回答した補助事業者が多い。
- 外張り断熱は改修規模が大きいため、内張り断熱、窓断熱と比べて費用が高くなる傾向がある。
- ※「リフォーム総額のうち断熱改修工事にかかった費用」の設問を回答した補助事業者のみ集計。

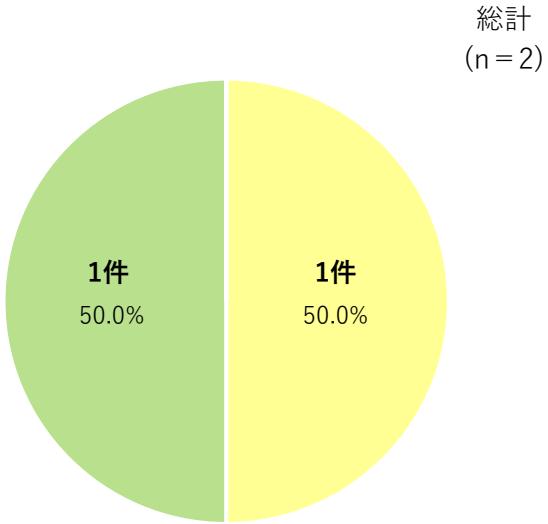
外張り断熱



内張り断熱



窓断熱

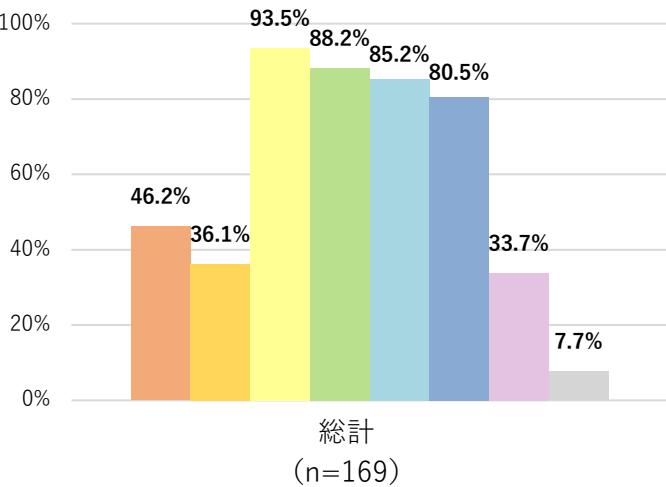


	n	200万円以下	200万円～500万円	501万円～1,000万円	1,001万円～1,500万円	1,501万円～2,000万円	2,001万円～2,500万円	2,501万円～3,000万円	3,000万円以上
外張り断熱	169	3件 (1.8%)	48件 (28.4%)	81件 (47.9%)	23件 (13.6%)	12件 (7.1%)	1件 (0.6%)	1件 (0.6%)	0件 (0.0%)
内張り断熱	70	22件 (31.4%)	34件 (48.6%)	12件 (17.1%)	2件 (2.9%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)
窓断熱	2	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	1件 (50.0%)	1件 (50.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)
総計	241	25件 (10.4%)	82件 (34.0%)	94件 (39.0%)	26件 (10.8%)	12件 (5.0%)	1件 (0.4%)	1件 (0.4%)	0件 (0.0%)

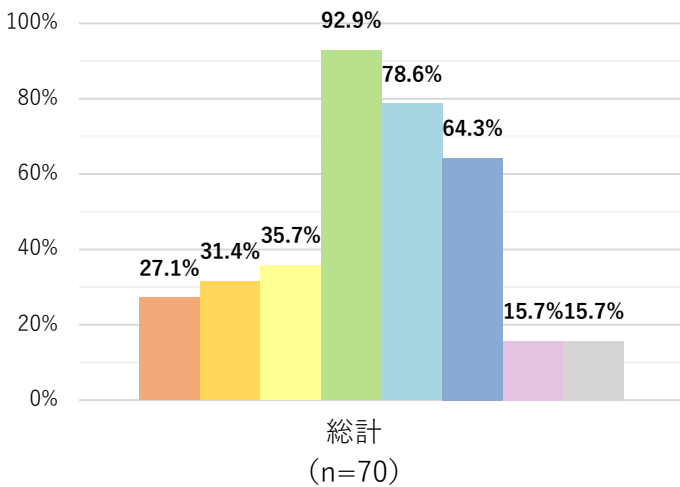
2-2-6. 断熱改修工事と同時に実施した工事（複数回答）

- 外張り断熱では「外装のリニューアル」と回答した補助事業者が最も多い。
- 内張り断熱では「内装のリニューアル」と回答した補助事業者が最も多い。
- 窓断熱では全体の100%が「外装・内装・水回り設備のリニューアル」と回答した。

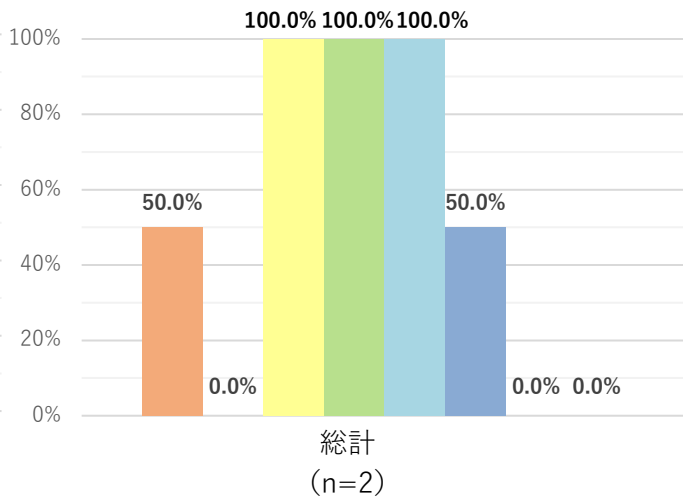
外張り断熱



内張り断熱



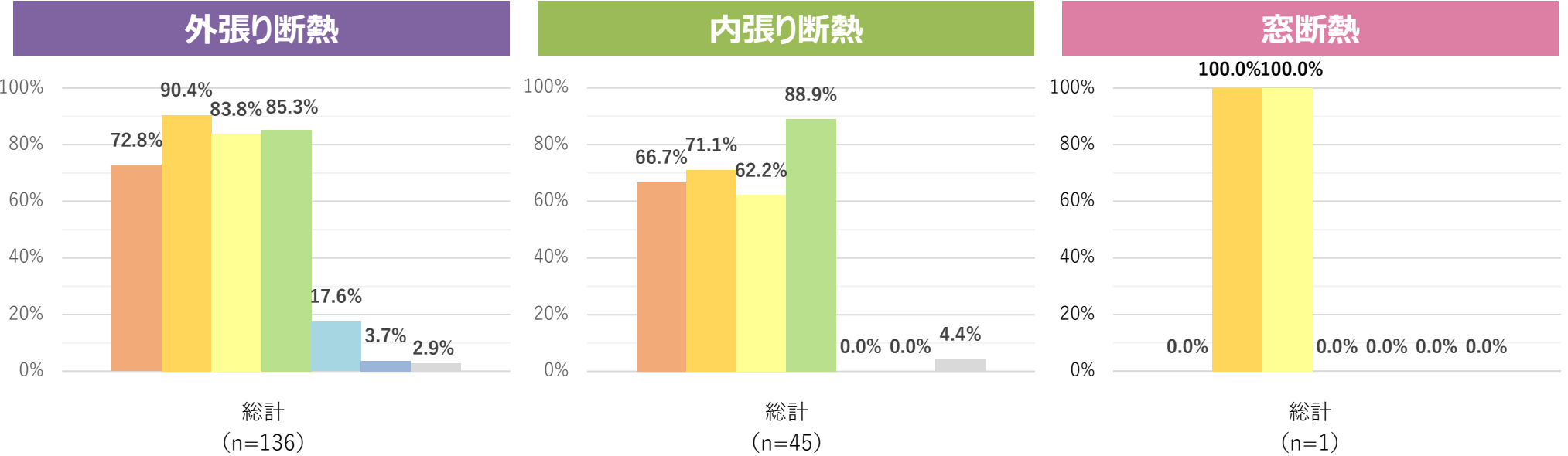
窓断熱



	n	耐震工事（補強工事等）	バリアフリー対策（手すり、段差解消工事等）	外装のリニューアル（外壁塗装、屋根の葺き替え等）	内装のリニューアル（間取り変更、壁貼り工事、床仕上げ工事等）	水回りのリニューアル（キッチン、トイレ、風呂等）	設備の導入（空調設備、換気設備、給湯設備等）	雨漏り対策（防水工事等）	その他
外張り断熱	169	46.2% (78件)	36.1% (61件)	93.5% (158件)	88.2% (149件)	85.2% (144件)	80.5% (136件)	33.7% (57件)	7.7% (13件)
内張り断熱	70	27.1% (19件)	31.4% (22件)	35.7% (25件)	92.9% (65件)	78.6% (55件)	64.3% (45件)	15.7% (11件)	15.7% (11件)
窓断熱	2	50.0% (1件)	0.0% (0件)	100.0% (2件)	100.0% (2件)	100.0% (2件)	50.0% (1件)	0.0% (0件)	0.0% (0件)
総計	241	40.7% (98件)	34.4% (83件)	76.8% (185件)	89.6% (216件)	83.4% (201件)	75.5% (182件)	28.2% (68件)	10.0% (24件)

2-2-7. 断熱改修工事と同時に導入した設備（複数回答）

- 外張り断熱では「換気設備」と回答した補助事業者が最も多い。
 - 内張り断熱では「照明器具」と回答した補助事業者が最も多い。
 - 窓断熱では全体の100%が「換気設備」「給湯設備」と回答した。
- ※「断熱改修工事と同時に実施した工事」の設問で、「設備の導入」と回答した補助事業者のみ集計。

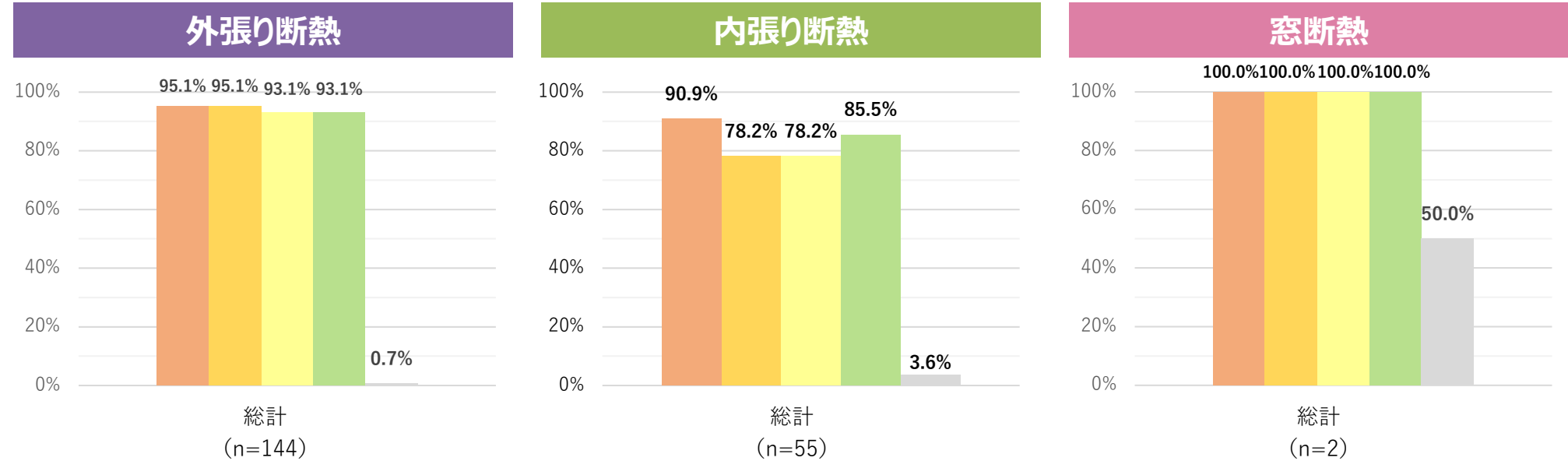


	n	空調設備	換気設備	給湯設備	照明器具	太陽光パネル	蓄電池	その他
外張り断熱	136	72.8% (99件)	90.4% (123件)	83.8% (114件)	85.3% (116件)	17.6% (24件)	3.7% (5件)	2.9% (4件)
内張り断熱	45	66.7% (30件)	71.1% (32件)	62.2% (28件)	88.9% (40件)	0.0% (0件)	0.0% (0件)	4.4% (2件)
窓断熱	1	0.0% (0件)	100.0% (1件)	100.0% (1件)	0.0% (0件)	0.0% (0件)	0.0% (0件)	0.0% (0件)
総計	182	70.9% (129件)	85.7% (156件)	78.6% (143件)	85.7% (156件)	13.2% (24件)	2.7% (5件)	3.3% (6件)

2-2-8. 断熱改修工事と同時に実施した水回りのリニューアル（複数回答）

- 外張り断熱では「キッチン」「トイレ」と回答した補助事業者が最も多い。
- 内張り断熱では「キッチン」「洗面所」と回答した補助事業者が最も多い。
- 窓断熱では全体の100%が「キッチン」「トイレ」「風呂」「洗面所」と回答した。

※「断熱改修工事と同時に実施した工事」の設問で、「水回りのリニューアル」と回答した補助事業者のみ集計。



	n	キッチン	トイレ	風呂	洗面所	その他
外張り断熱	144	95.1% (137件)	95.1% (137件)	93.1% (134件)	93.1% (134件)	0.7% (1件)
内張り断熱	55	90.9% (50件)	78.2% (43件)	78.2% (43件)	85.5% (47件)	3.6% (2件)
窓断熱	2	100.0% (2件)	100.0% (2件)	100.0% (2件)	100.0% (2件)	50.0% (1件)
総計	201	94.0% (189件)	90.5% (182件)	89.1% (179件)	91.0% (183件)	2.0% (4件)

2-2-9. 断熱改修工事と同時に「耐震工事を実施した」：築年数別の分析

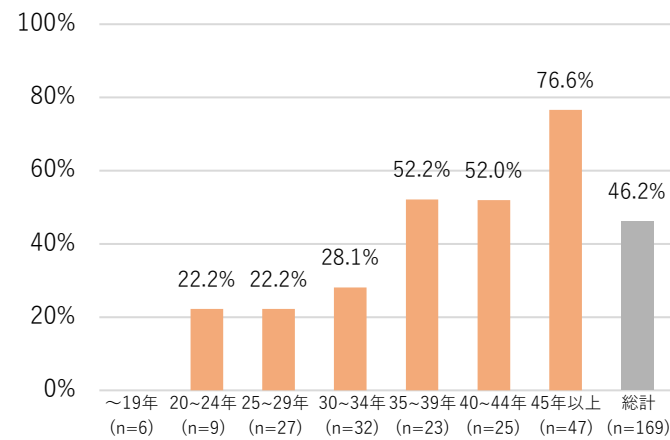
※「2-2-6. 断熱改修工事と同時に実施した工事」の設問より、「耐震工事」の項目のみ抜粋

➤ 断熱改修工事と同時に耐震工事を実施した補助事業者の割合は以下のとおり。

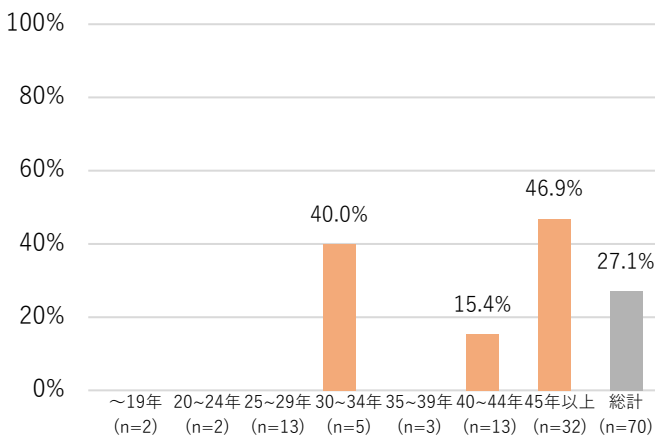
※割合(%)は、「断熱改修工事と同時に実施した工事」設問の回答者の内、同時に「耐震工事を実施した」と回答した補助事業者の割合。

※n数は、該当の築年数の回答数。

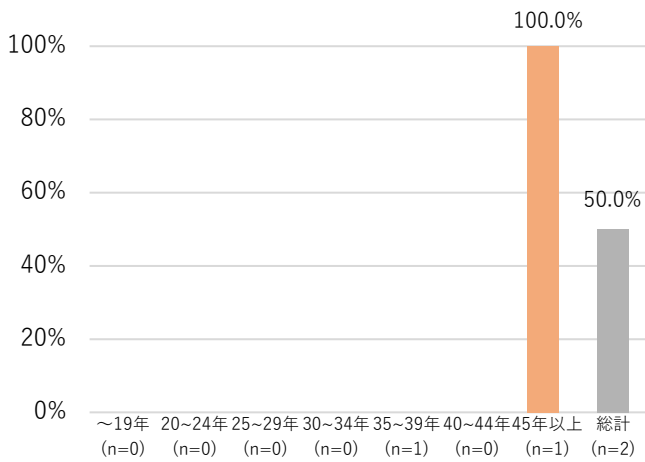
外張り断熱



内張り断熱



窓断熱

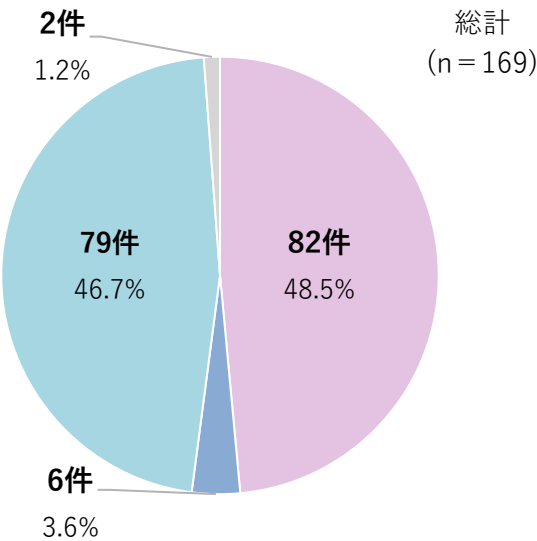


築年数		20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上 35年未満	35年以上 40年未満	40年以上 45年未満	45年以上	合計
外張り断熱	%	0.0%	22.2%	22.2%	28.1%	52.2%	52.0%	76.6%	46.2%
	件数	0	2	6	9	12	13	36	78
内張り断熱	%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	15.4%	46.9%	27.1%
	件数	0	0	0	2	0	2	15	19
窓断熱	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	50.0%
	件数	0	0	0	0	0	0	1	1

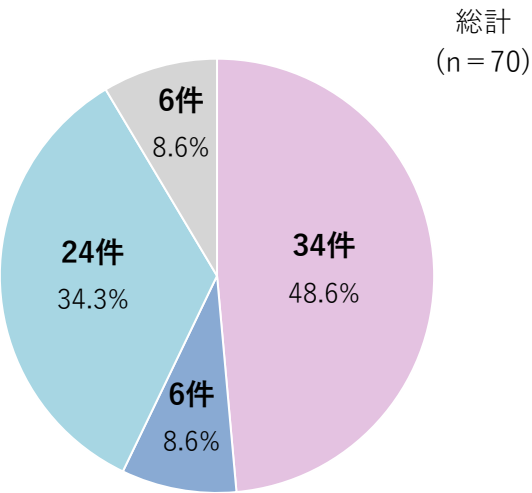
2-2-10. 断熱改修工事を実施したきっかけ

➤ いずれの改修区分でも「自ら検討を行った」「リフォーム業者（工務店）に勧められたから」と回答した補助事業者が多い。

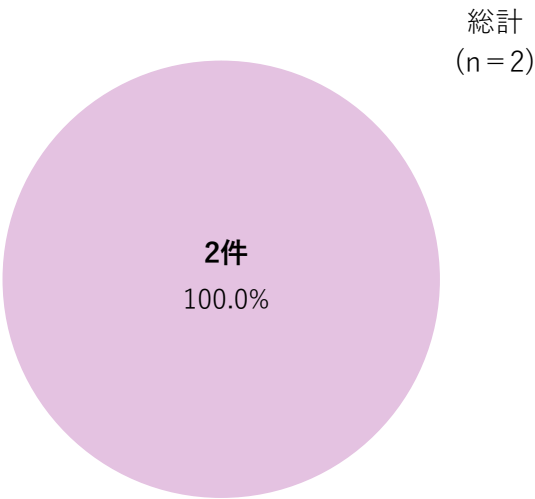
外張り断熱



内張り断熱



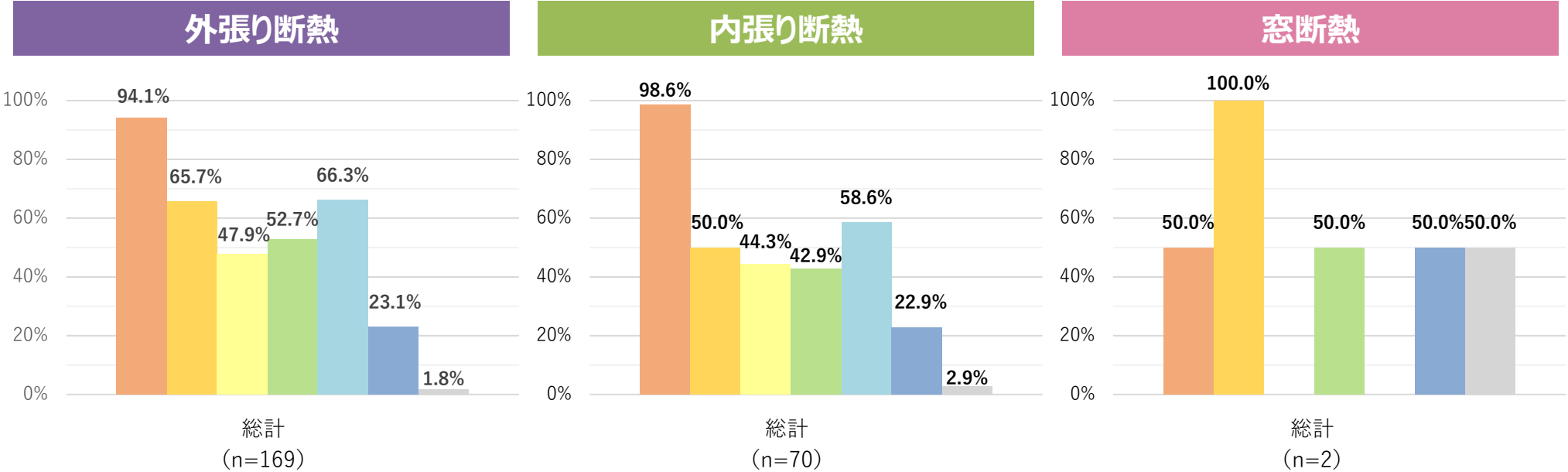
窓断熱



	n	自ら検討を行った	家族・知人・親戚などに勧められたから	リフォーム業者（工務店）に勧められたから	その他
外張り断熱	169	82件 (48.5%)	6件 (3.6%)	79件 (46.7%)	2件 (1.2%)
内張り断熱	70	34件 (48.6%)	6件 (8.6%)	24件 (34.3%)	6件 (8.6%)
窓断熱	2	2件 (100.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)
総計	241	118件 (49.0%)	12件 (5.0%)	103件 (42.7%)	8件 (3.3%)

2-2-1 1. 断熱改修工事の目的 (複数回答)

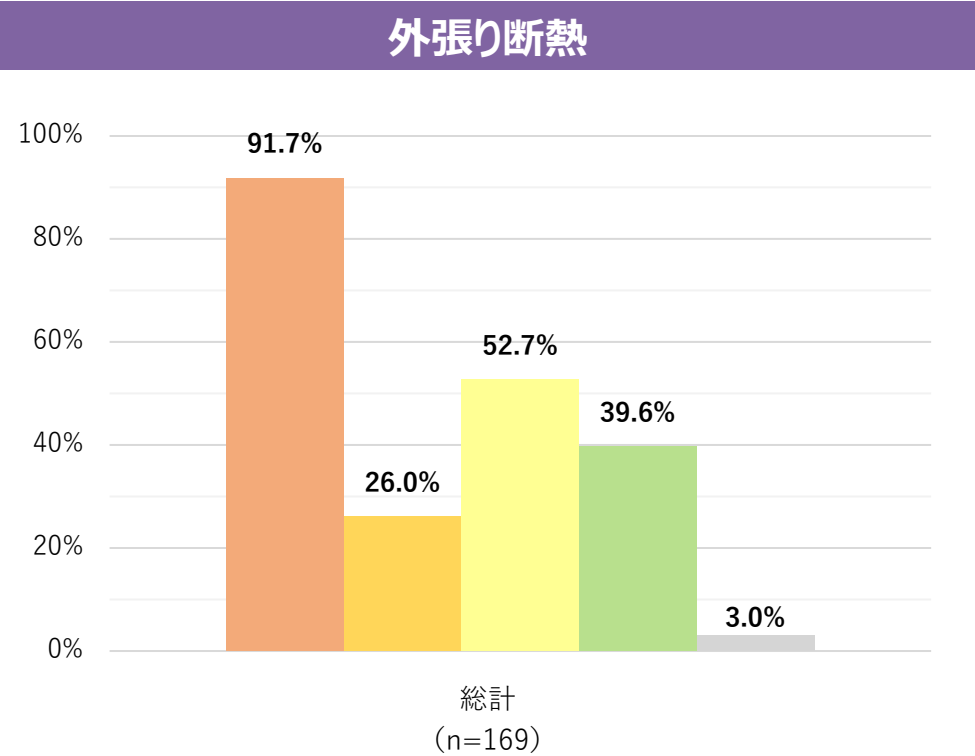
- 外張り断熱と内張り断熱では「リビング等主な居室の暑さ／寒さ対策のため」と回答した補助事業者が最も多い。
- 窓断熱では全体の100%が「トイレやお風呂等水回りの寒さ対策のため」と回答した。



	n	リビング等主な居室の暑さ／寒さ対策のため	トイレやお風呂等水回りの寒さ対策のため	カビや結露の発生を防ぐため	ヒートショックを防ぐため	光熱費（電気代、ガス代等）削減のため	遮音性向上のため	その他
外張り断熱	169	94.1% (159件)	65.7% (111件)	47.9% (81件)	52.7% (89件)	66.3% (112件)	23.1% (39件)	1.8% (3件)
内張り断熱	70	98.6% (69件)	50.0% (35件)	44.3% (31件)	42.9% (30件)	58.6% (41件)	22.9% (16件)	2.9% (2件)
窓断熱	2	50.0% (1件)	100.0% (2件)	0.0% (0件)	50.0% (1件)	0.0% (0件)	50.0% (1件)	50.0% (1件)
総計	241	95.0% (229件)	61.4% (148件)	46.5% (112件)	49.8% (120件)	63.5% (153件)	23.2% (56件)	2.5% (6件)

2-2-1 2. 「外張り断熱」での改修を選択した理由（複数回答）

➤ 「外張り断熱」での改修を選択した理由として最も多いのは「住宅全体の断熱性能を向上させたかったため」で、全体の91.7%が回答した。



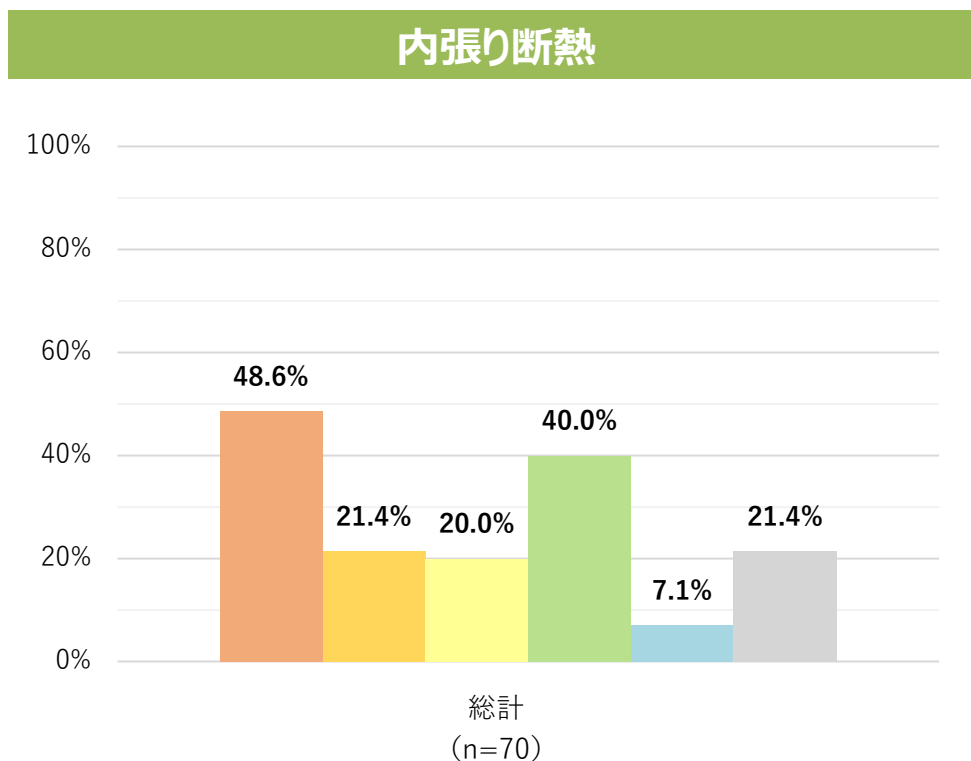
「外張り断熱」での改修を選択した理由「その他」の具体的内容(抜粋)

- 断熱性能を向上するのに適切な方法だったため。
- 工務店より勧められたため。
- 工務店に豊富な施工実績があったため。

	n	住宅全体の断熱性能を向上させたかったため	断熱改修と同時に高効率換気システムを導入したかったため	外壁の補修（洗浄・塗装・ヒビ等）を検討していたため	補助金の上限額が高かったため	その他
総計	169	91.7% (155件)	26.0% (44件)	52.7% (89件)	39.6% (67件)	3.0% (5件)

2-2-1 3. 「内張り断熱」での改修を選択した理由（複数回答）

- 「内張り断熱」での改修を選択した理由として最も多いのは「外張り断熱と比較して、費用を抑えられるため」で、全体の48.6%が回答した。

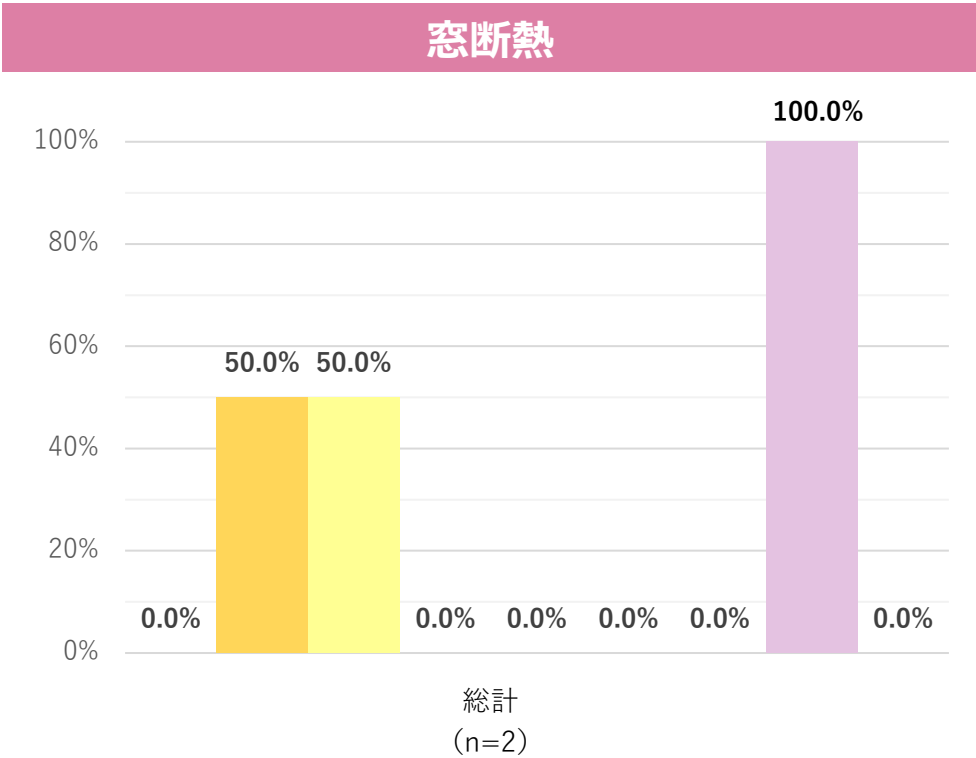


「内張り断熱」での改修を選択した理由 「その他」の具体的内容(抜粋)

- ・ 住みながら改修できたため。
- ・ 古い住宅で壁に断熱材がほとんど入っておらず、断熱材の効能が実感できと思ったため。
- ・ 集合住宅で、外張り断熱での改修ができなかったため。

	n	外張り断熱と比較して、費用を抑えられるため	請け負ってくれる工務店が幅広く選択できたため	短工期で改修ができたため	リビングルームの改修など、特定の部屋だけを改修できたため	導入したい補助対象製品があったため	その他
総計	70	48.6% (34件)	21.4% (15件)	20.0% (14件)	40.0% (28件)	7.1% (5件)	21.4% (15件)

➤ 「窓断熱」での改修を選択した理由として最も多いのは「住宅全体の断熱性能を向上させたかったため」で、全体の100%が回答した。

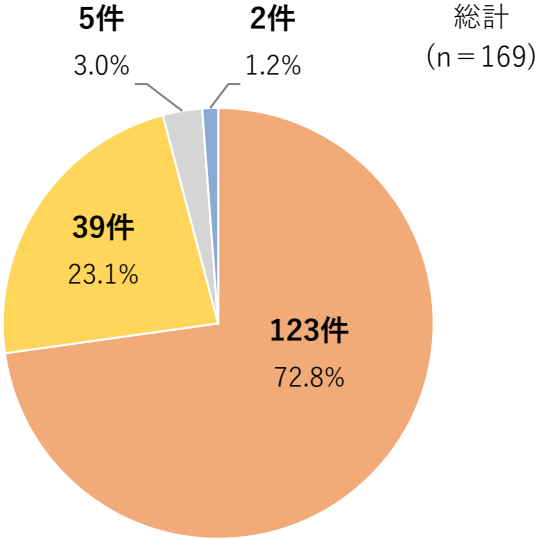


	n	外張り断熱と比較して、費用を抑えられたため	請け負ってくれる工務店が幅広く選択できたため	窓、玄関ドアの改修をしたかったため	窓、玄関ドアとあわせて他にも導入したい製品があったため	カビや結露の発生に悩んでいたため	遮音性を高めたかったため	隙間風を防ぎたかったため	住宅全体の断熱性能を向上させたかったため	その他
総計	2	0.0% (0件)	50.0% (1件)	50.0% (1件)	0.0% (0件)	0.0% (0件)	0.0% (0件)	0.0% (0件)	100.0% (2件)	0.0% (0件)

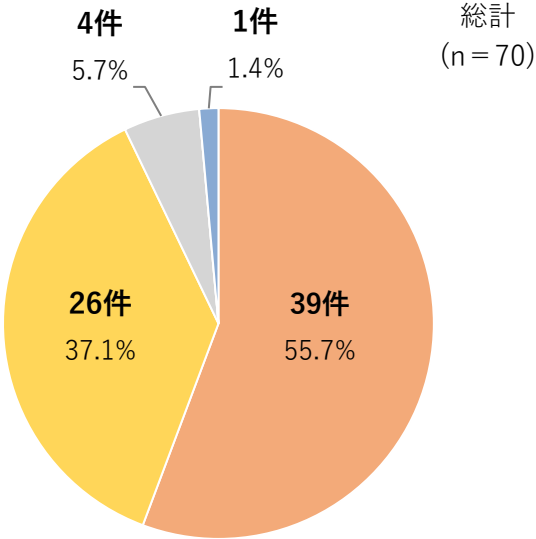
2-2-1 5. 断熱改修工事の満足度

➤ いずれの改修区分でも全体の90%以上が「満足」「やや満足」と回答した。

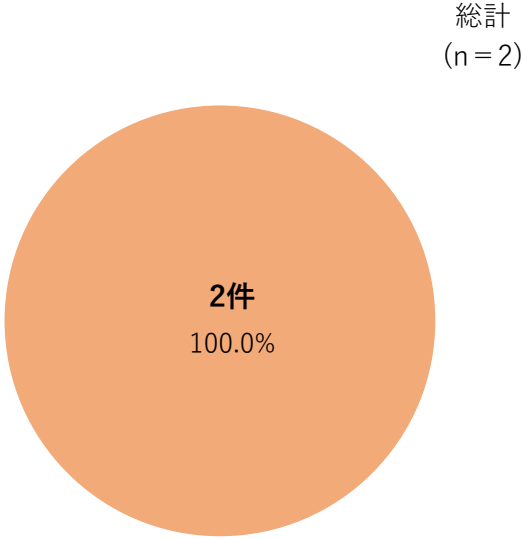
外張り断熱



内張り断熱



窓断熱

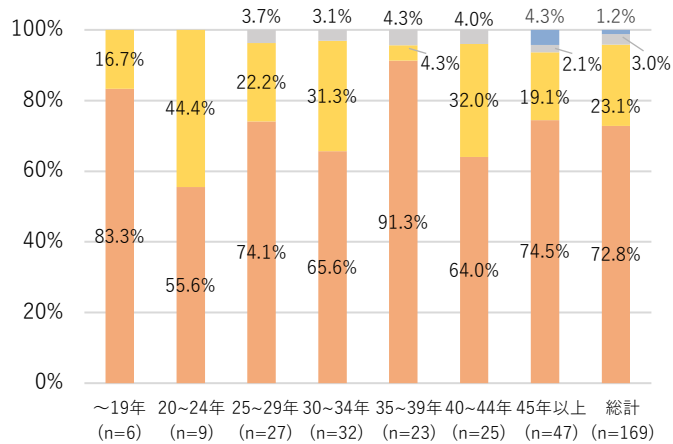


	n	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満
外張り断熱	169	123件 (72.8%)	39件 (23.1%)	5件 (3.0%)	0件 (0.0%)	2件 (1.2%)
内張り断熱	70	39件 (55.7%)	26件 (37.1%)	4件 (5.7%)	0件 (0.0%)	1件 (1.4%)
窓断熱	2	2件 (100.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)
総計	241	164件 (68.0%)	65件 (27.0%)	9件 (3.7%)	0件 (0.0%)	3件 (1.2%)

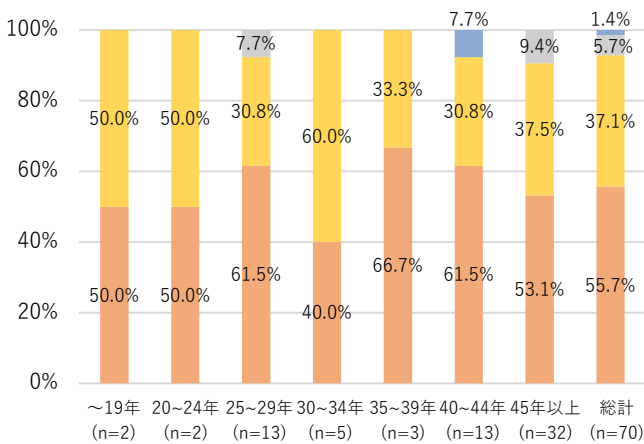
2-2-1 6. 断熱改修工事の満足度：築年数別の分析

➤ 築年数に関わらず、「満足」「やや満足」と回答した補助事業者が多い。

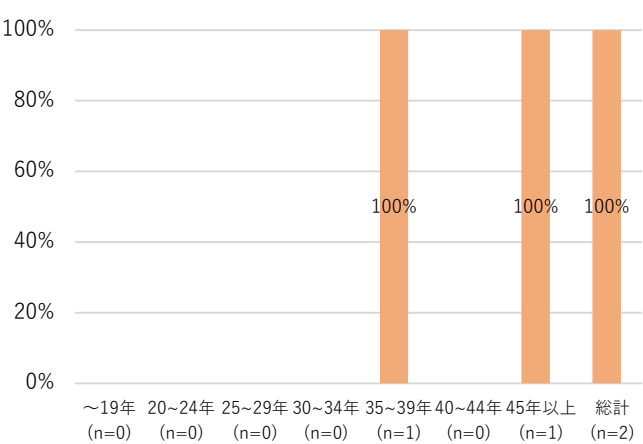
外張り断熱



内張り断熱



窓断熱

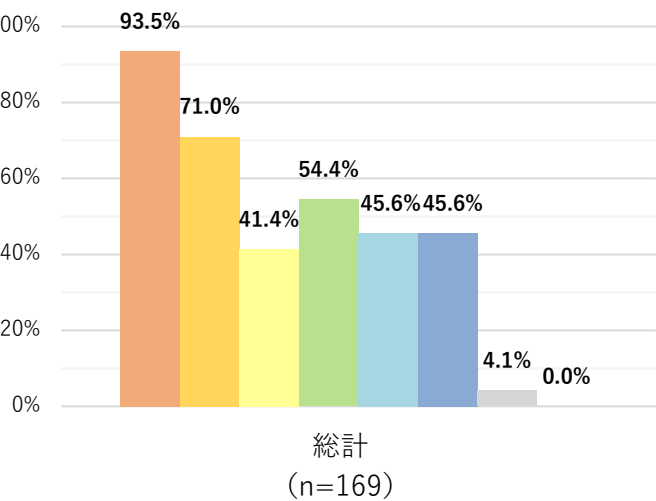


	外張り断熱						内張り断熱						窓断熱					
築年数	n	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	n	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	n	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満
20年未満	6	5件 (83.3%)	1件 (16.7%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	2	1件 (50.0%)	1件 (50.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)
20年以上 25年未満	9	5件 (55.6%)	4件 (44.4%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	2	1件 (50.0%)	1件 (50.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)
25年以上 30年未満	27	20件 (74.1%)	6件 (22.2%)	1件 (3.7%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	13	8件 (61.5%)	4件 (30.8%)	1件 (7.7%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)
30年以上 35年未満	32	21件 (65.6%)	10件 (31.3%)	1件 (3.1%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	5	2件 (40.0%)	3件 (60.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)
35年以上 40年未満	23	21件 (91.3%)	1件 (4.3%)	1件 (4.3%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	3	2件 (66.7%)	1件 (33.3%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	1	1件 (100.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)
40年以上 45年未満	25	16件 (64.0%)	8件 (32.0%)	1件 (4.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	13	8件 (61.5%)	4件 (30.8%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	1件 (7.7%)	0	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)
45年以上	47	35件 (74.5%)	9件 (19.1%)	1件 (2.1%)	0件 (0.0%)	2件 (4.3%)	32	17件 (53.1%)	12件 (37.5%)	3件 (9.4%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	1	1件 (100.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)
総計	169	123件 (72.8%)	39件 (23.1%)	5件 (3.0%)	0件 (0.0%)	2件 (1.2%)	70	39件 (55.7%)	26件 (37.1%)	4件 (5.7%)	0件 (0.0%)	1件 (1.4%)	2	2件 (100.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)

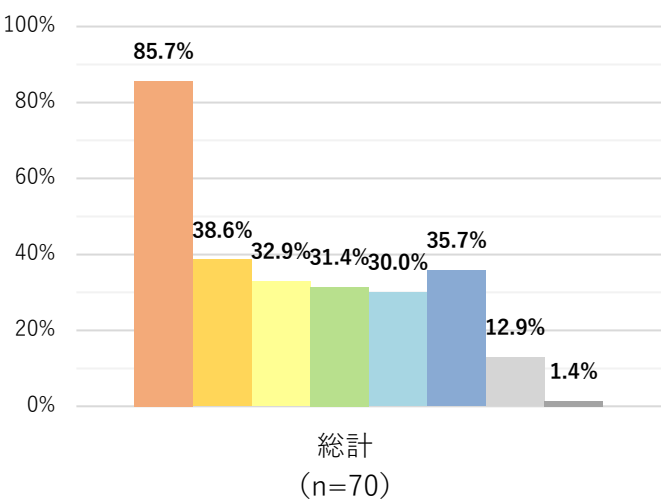
2-2-17. 断熱改修工事後の状況（複数回答）

- いずれの改修区分でも「暖かく快適に過ごせるようになった」と回答した補助事業者が最も多い。
- 外張り断熱と窓断熱では、内張り断熱に比べて、「トイレやお風呂等水回りの寒さが気にならなくなった」と回答した補助事業者も多い。

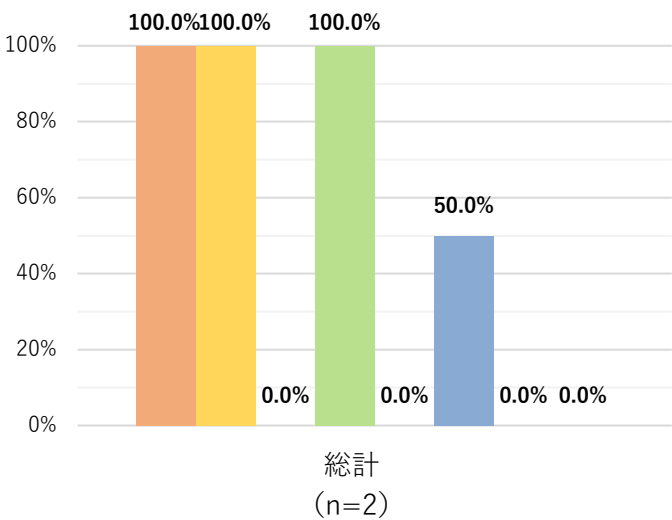
外張り断熱



内張り断熱



窓断熱



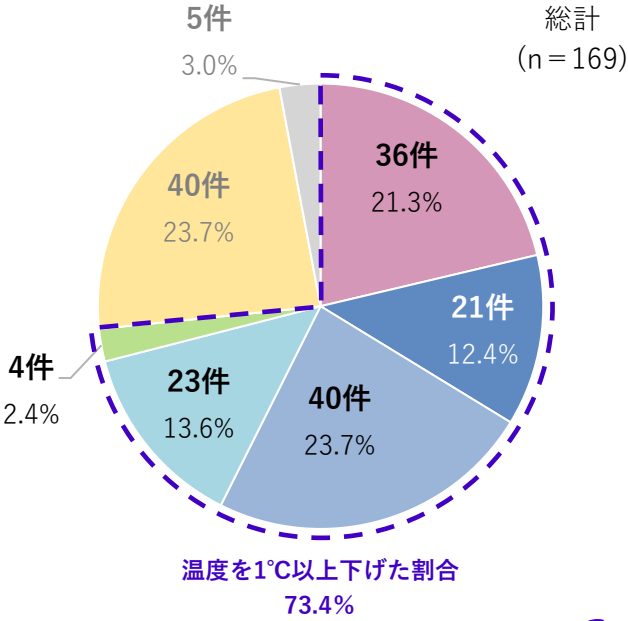
	n	暖かく快適に過ごせるようになった	トイレやお風呂等水回りの寒さが気にならなくなった	カビや結露の発生がなくなった	各部屋の寒暖差が解消され、ヒートショックの心配が減った	暖房の使用頻度が減り、電気使用量、ガス使用量が減った	遮音性が上がり、外の音が気にならなくなった	その他	改善された点はない
外張り断熱	169	93.5% (158件)	71.0% (120件)	41.4% (70件)	54.4% (92件)	45.6% (77件)	45.6% (77件)	4.1% (7件)	0.0% (0件)
内張り断熱	70	85.7% (60件)	38.6% (27件)	32.9% (23件)	31.4% (22件)	30.0% (21件)	35.7% (25件)	12.9% (9件)	1.4% (1件)
窓断熱	2	100.0% (2件)	100.0% (2件)	0.0% (0件)	100.0% (2件)	0.0% (0件)	50.0% (1件)	0.0% (0件)	0.0% (0件)
総計	241	91.3% (220件)	61.8% (149件)	38.6% (93件)	48.1% (116件)	40.7% (98件)	42.7% (103件)	6.6% (16件)	0.4% (1件)

2-2-1 8. 暖房設定温度の変化 ①主たる居室（リビング・ダイニング・キッチン等）

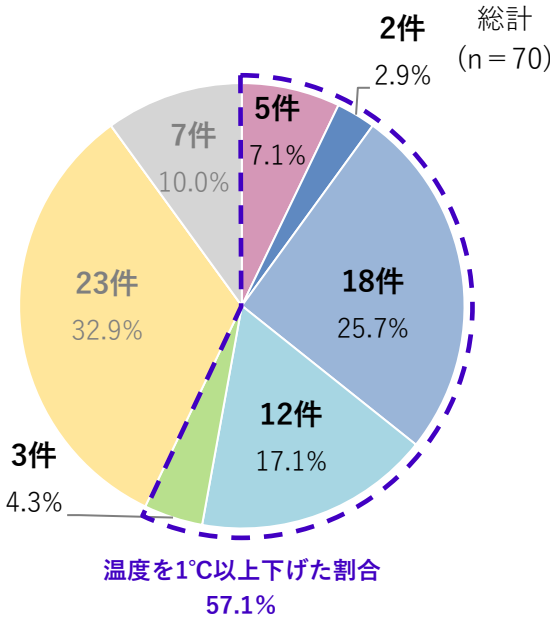
➤ いずれの改修区分でも、主たる居室の暖房設定温度を改修前から比べて、1℃以上下げた補助事業者が多い。

※主たる居室の暖房設定温度を改修前後で回答した補助事業者のみ集計。

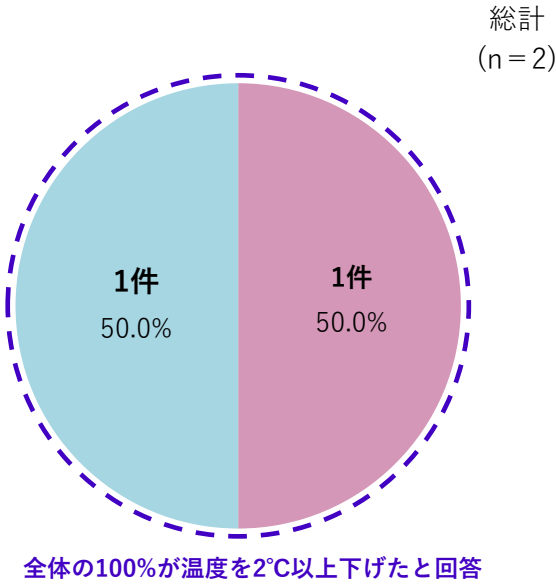
外張り断熱



内張り断熱



窓断熱



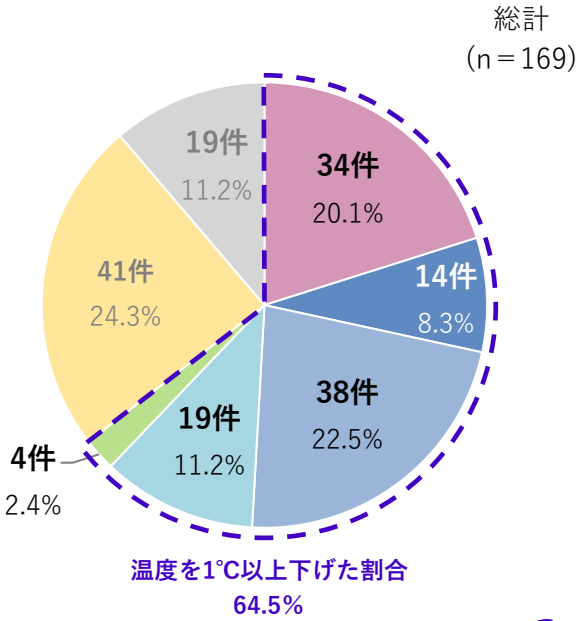
…点線内は暖房設定温度を下げたと回答した件数と割合

	n	5℃以上上げた	4℃下げた	3℃下げた	2℃下げた	1℃下げた	設定温度を変えていない	設定温度を上げた	暖房設備の設置なし
外張り断熱	169	36件 (21.3%)	21件 (12.4%)	40件 (23.7%)	23件 (13.6%)	4件 (2.4%)	40件 (23.7%)	0件 (0.0%)	5件 (3.0%)
内張り断熱	70	5件 (7.1%)	2件 (2.9%)	18件 (25.7%)	12件 (17.1%)	3件 (4.3%)	23件 (32.9%)	0件 (0.0%)	7件 (10.0%)
窓断熱	2	1件 (50.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	1件 (50.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)
総計	241	42件 (17.4%)	23件 (9.5%)	58件 (24.1%)	36件 (14.9%)	7件 (2.9%)	63件 (26.1%)	0件 (0.0%)	12件 (5.0%)

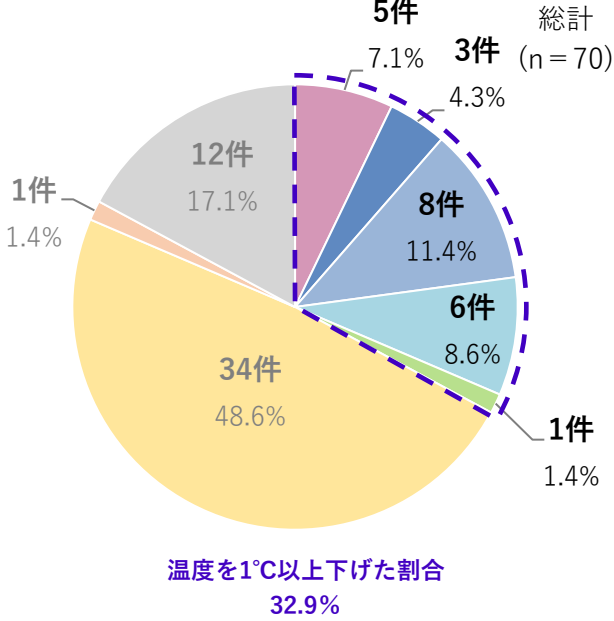
2-2-19. 暖房設定温度の変化 ②その他居室（客間、寝室、子供部屋等）

➤ 外張り断熱と窓断熱では、その他居室の暖房設定温度を改修前から比べて、1℃以上下げた補助事業者が多い。
※その他居室の暖房設定温度を改修前後で回答した補助事業者のみ集計。

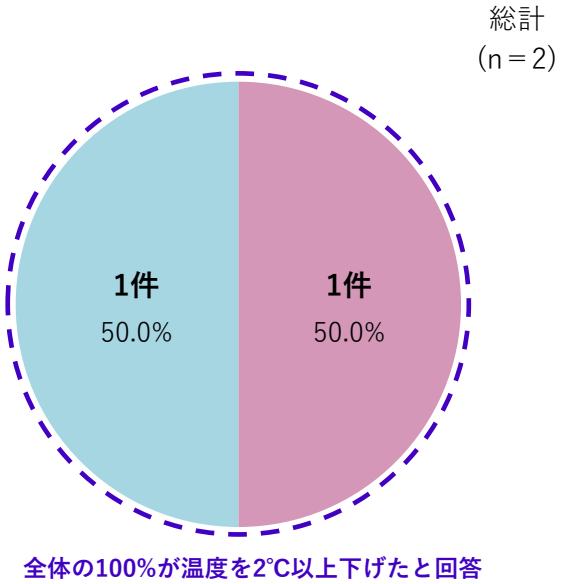
外張り断熱



内張り断熱



窓断熱



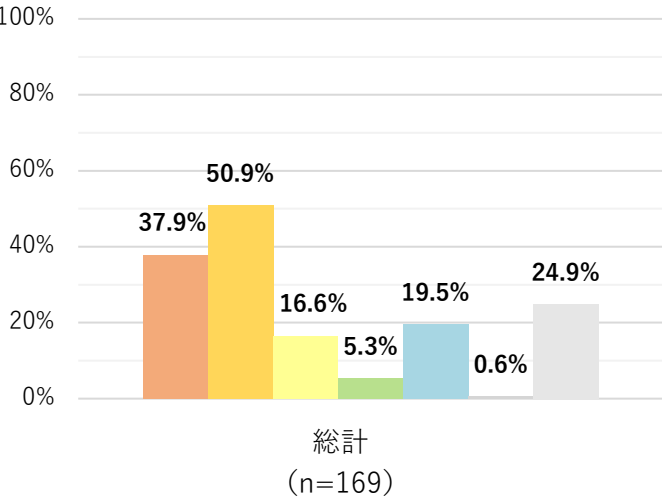
…点線内は暖房設定温度を下げたと回答した件数と割合

	n	5℃以上下げた	4℃下げた	3℃下げた	2℃下げた	1℃下げた	設定温度を変えていない	設定温度を上げた	暖房設備の設置なし
外張り断熱	169	34件 (20.1%)	14件 (8.3%)	38件 (22.5%)	19件 (11.2%)	4件 (2.4%)	41件 (24.3%)	0件 (0.0%)	19件 (11.2%)
内張り断熱	70	5件 (7.1%)	3件 (4.3%)	8件 (11.4%)	6件 (8.6%)	1件 (1.4%)	34件 (48.6%)	1件 (1.4%)	12件 (17.1%)
窓断熱	2	1件 (50.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	1件 (50.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)
総計	241	40件 (16.6%)	17件 (7.1%)	46件 (19.1%)	26件 (10.8%)	5件 (2.1%)	75件 (31.1%)	1件 (0.4%)	31件 (12.9%)

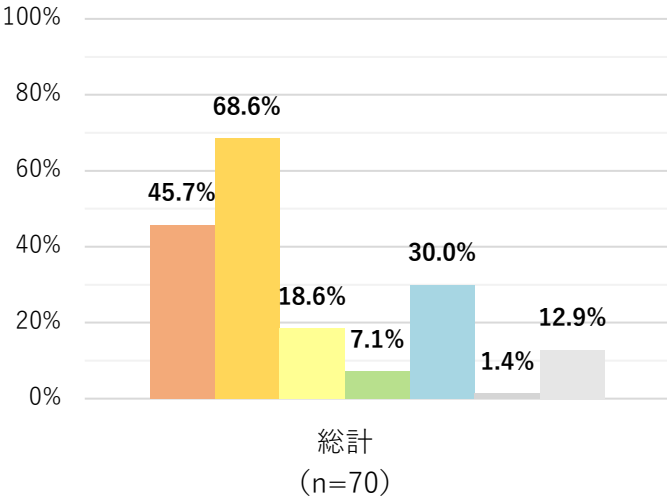
2-2-20. 本事業以外に申請を検討した他の補助金 (複数回答)

➤ いずれの改修区分でも「子育てエコホーム支援事業」と「先進的窓リノベ2024事業」を検討した補助事業者が多い。

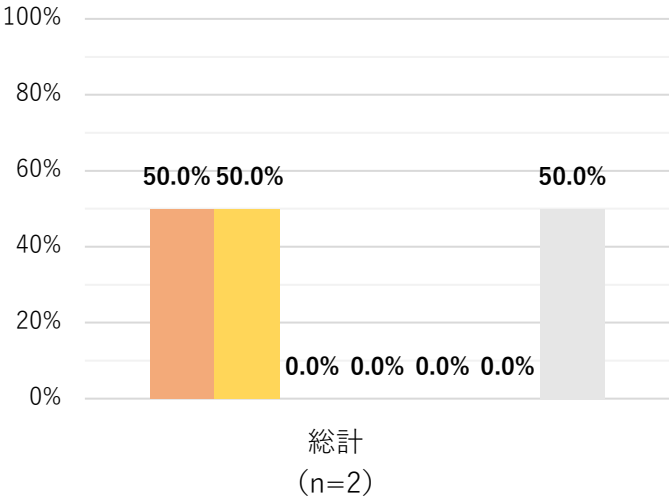
外張り断熱



内張り断熱



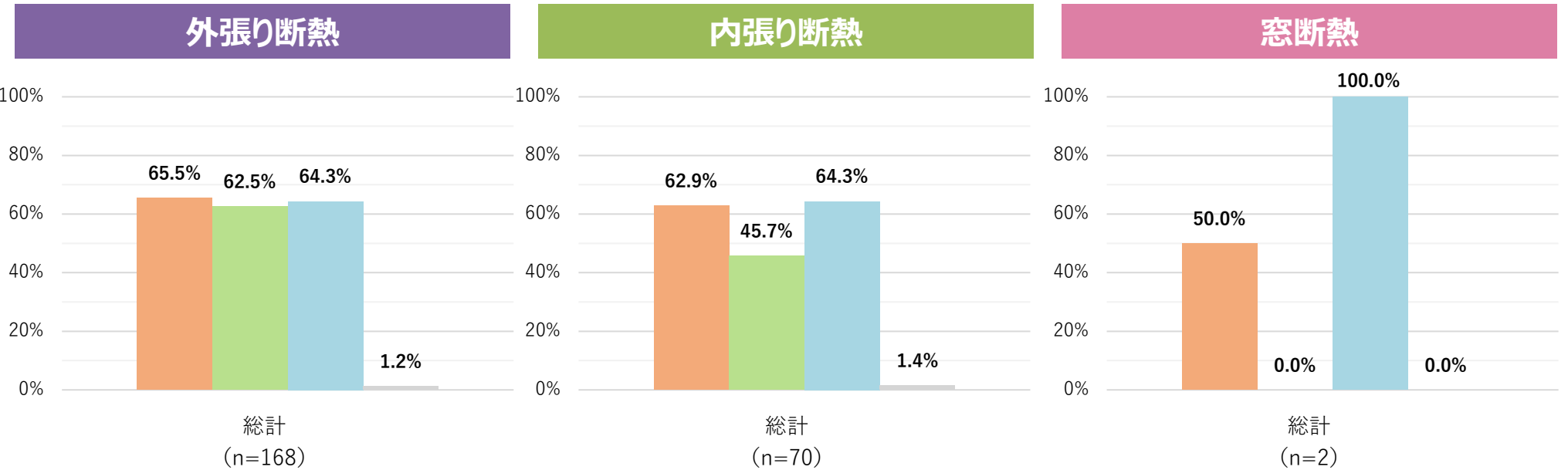
窓断熱



	n	子育てエコホーム支援事業	先進的窓リノベ2024事業	給湯省エネ2024事業	既存住宅における省エネ改修促進事業 (クール・ネット東京)	地方公共団体(地方自治体)の補助金	その他補助金	本事業(次世代省エネ建材の実証支援事業)以外は検討していない
外張り断熱	169	37.9% (64件)	50.9% (86件)	16.6% (28件)	5.3% (9件)	19.5% (33件)	0.6% (1件)	24.9% (42件)
内張り断熱	70	45.7% (32件)	68.6% (48件)	18.6% (13件)	7.1% (5件)	30.0% (21件)	1.4% (1件)	12.9% (9件)
窓断熱	2	50.0% (1件)	50.0% (1件)	0.0% (0件)	0.0% (0件)	0.0% (0件)	0.0% (0件)	50.0% (1件)
総計	241	40.2% (97件)	56.0% (135件)	17.0% (41件)	5.8% (14件)	22.4% (54件)	0.8% (2件)	21.6% (52件)

2-2-2 1. 本事業への申請を選んだ理由 (複数回答)

➤ いずれの改修区分でも「リフォーム内容と事業内容が一致していたため」「手続代行者や工務店等から勧められたから」と回答した補助事業者が多い。

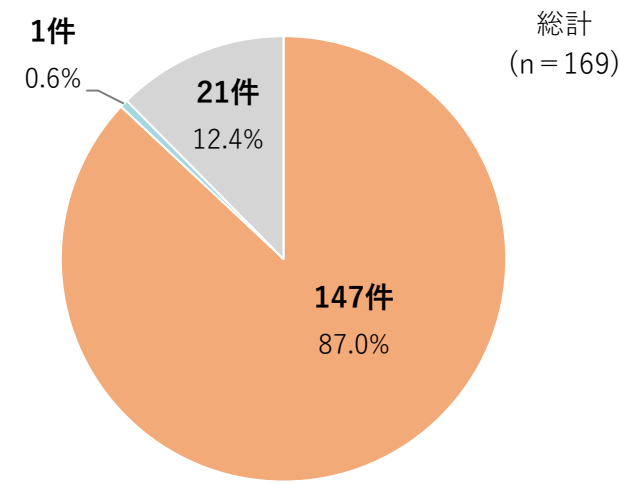


	n	リフォーム内容と事業内容が一致していたため	補助金額がよかったから	手続代行者や工務店等から勧められたから	その他
外張り断熱	168	65.5% (110件)	62.5% (105件)	64.3% (108件)	1.2% (2件)
内張り断熱	70	62.9% (44件)	45.7% (32件)	64.3% (45件)	1.4% (1件)
窓断熱	2	50.0% (1件)	0.0% (0件)	100.0% (2件)	0.0% (0件)
総計	240	64.6% (155件)	57.1% (137件)	64.6% (155件)	1.3% (3件)

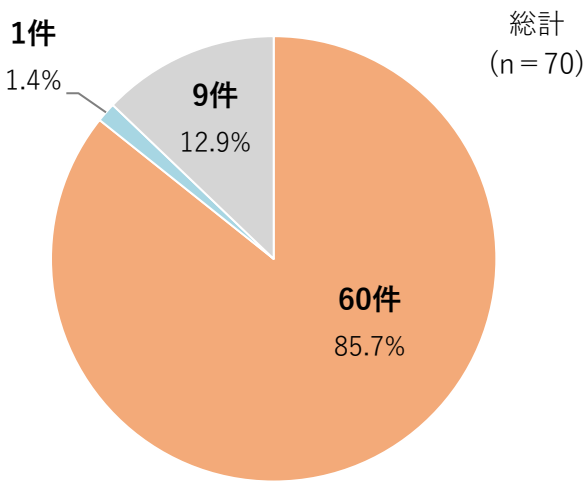
2-2-2 2. 断熱改修工事の推奨意向

➤ いずれの改修区分でも断熱改修工事を知人・友人に「勧めたい」と回答した補助事業者が多い。

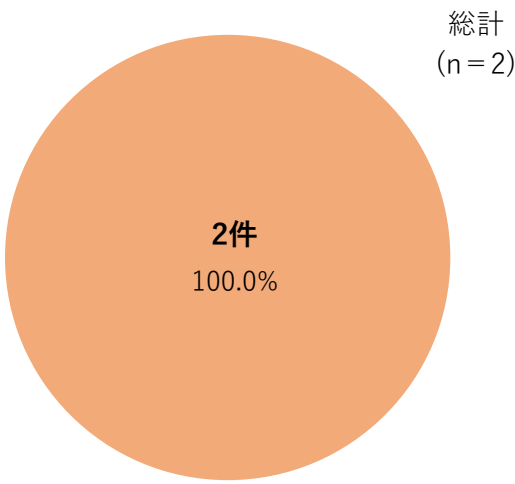
外張り断熱



内張り断熱



窓断熱



	n	勧めたい	勧めづらい	どちらでもない
外張り断熱	169	147件 (87.0%)	1件 (0.6%)	21件 (12.4%)
内張り断熱	70	60件 (85.7%)	1件 (1.4%)	9件 (12.9%)
窓断熱	2	2件 (100.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)
総計	241	209件 (86.7%)	2件 (0.8%)	30件 (12.4%)

2-2-2 3. 断熱改修工事の推奨意向に対する理由

勧めたい理由（抜粋）

外張り断熱

- ・エアコン一台で家全体が暖かく過ごしやすくなったため。
- ・環境問題への対応を含め、光熱費の削減につながるため。
- ・今後燃料費の高騰が続くと予想され、リフォームを考えている方に勧めたいため。
- ・ヒートショックの危険性が減ると思われるため。
- ・外気との気温変化がほとんどなく、快適に過ごすことができるため。
- ・遮音効果が非常に高いことを実感し、音が全く気にならなくなったため。

内張り断熱

- ・古い家でも現在の生活に合わせて快適な空間を手に入れることができるため。
- ・結露の発生が抑えられ掃除の手間が減ったため。
- ・補助金が後押しとなって快適な生活ができるようになるため。

窓断熱

- ・補助金の金額も高額だと思ったため。

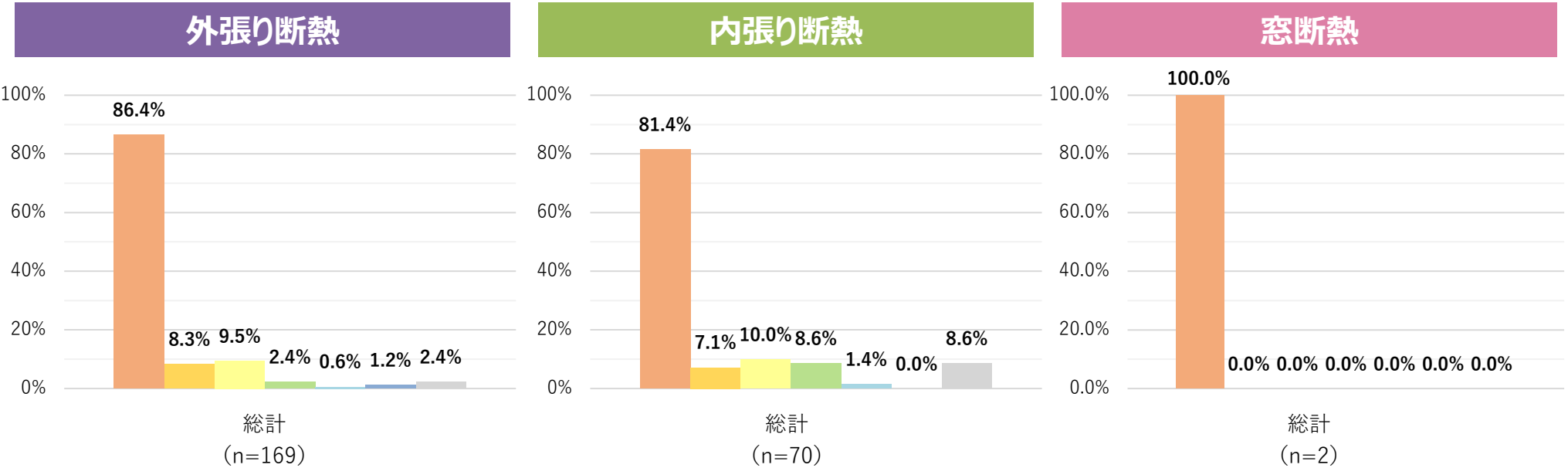
勧めづらい理由（抜粋）

外張り断熱

- ・リフォーム費用自体が少額ではなく、積極的には勧めづらいため。

2-2-24. 本事業を知ったきっかけ（複数回答）

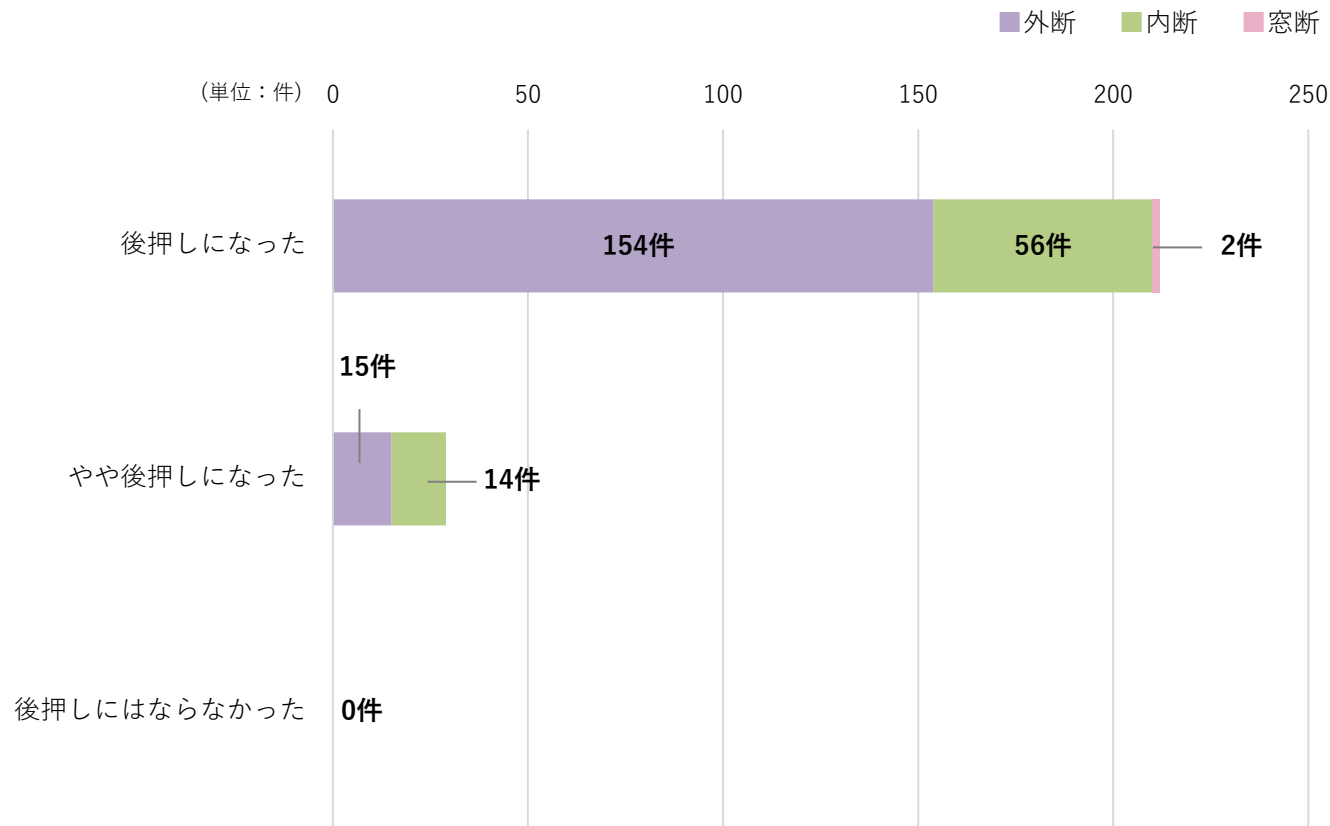
➤ いずれの改修区分でも「リフォーム業者からの紹介・説明」と回答した補助事業者が最も多い。



	n	リフォーム業者からの紹介・説明	知人からの紹介・説明	関係省庁のホームページ	SIIのホームページ	その他のWEBサイト	新聞記事・雑誌	その他
外張り断熱	169	86.4% (146件)	8.3% (14件)	9.5% (16件)	2.4% (4件)	0.6% (1件)	1.2% (2件)	2.4% (4件)
内張り断熱	70	81.4% (57件)	7.1% (5件)	10.0% (7件)	8.6% (6件)	1.4% (1件)	0.0% (0件)	8.6% (6件)
窓断熱	2	100.0% (2件)	0.0% (0件)	0.0% (0件)	0.0% (0件)	0.0% (0件)	0.0% (0件)	0.0% (0件)
総計	241	85.1% (205件)	7.9% (19件)	9.5% (23件)	4.1% (10件)	0.8% (2件)	0.8% (2件)	4.1% (10件)

2-2-2 5. 本補助金を利用できることが断熱改修工事を実施する後押しになったか

➤ いずれの改修区分でも「後押しになった」と回答した補助事業者が多い。



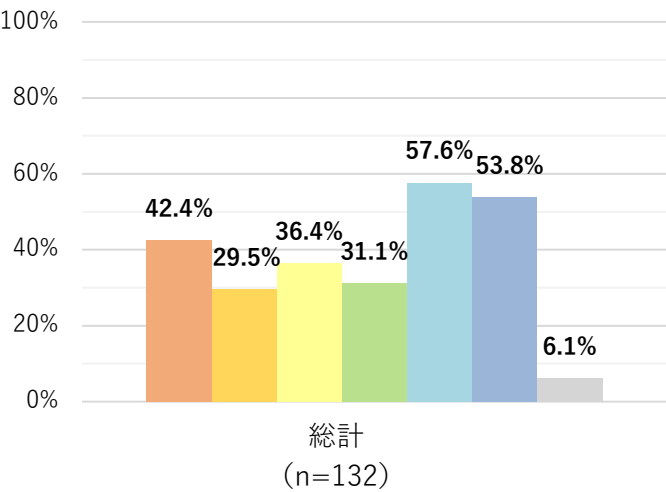
	n	後押しになった	やや後押しになった	後押しにはならなかった
外張り断熱	169	154件 (91.1%)	15件 (8.9%)	0件 (0.0%)
内張り断熱	70	56件 (80.0%)	14件 (20.0%)	0件 (0.0%)
窓断熱	2	2件 (100.0%)	0件 (0.0%)	0件 (0.0%)
総計	241	212件 (88.0%)	29件 (12.0%)	0件 (0.0%)

2-2-2 6. 補助対象製品以外の設備の導入意向（複数回答）

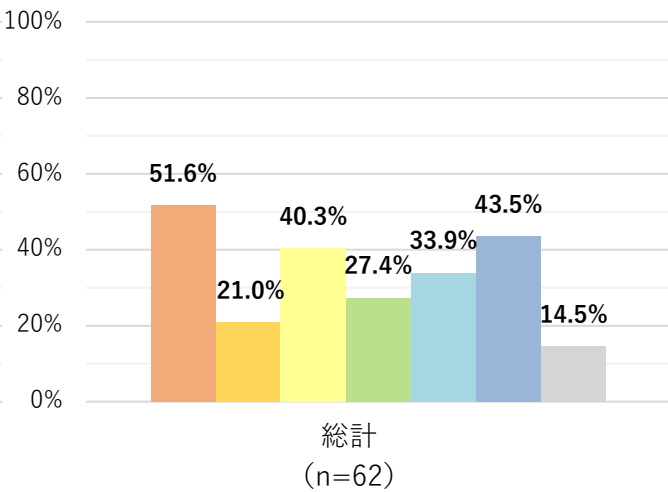
- 外張り断熱では「太陽光パネル」と回答した補助事業者が最も多い。
- 内張り断熱では「空調設備」と回答した補助事業者が最も多い。
- 窓断熱では他に「給湯設備」「照明器具」「蓄電池」と回答があった。

※ 補助対象製品以外の設備導入における補助金の利用意向に対し、「利用したい」と回答した補助事業者のみ集計。

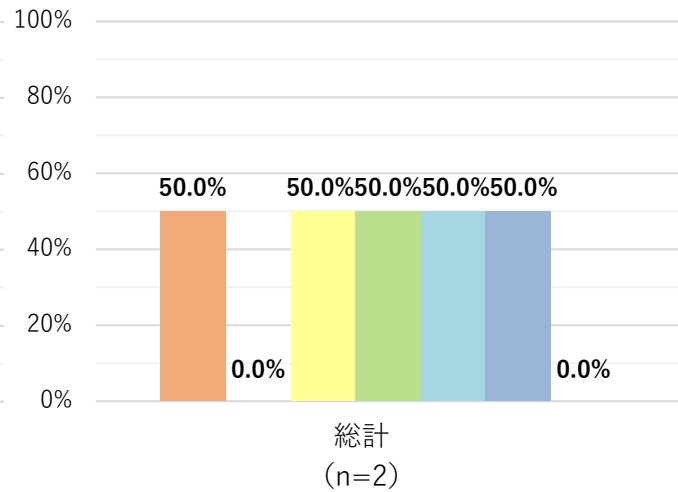
外張り断熱



内張り断熱



窓断熱



	n	空調設備	換気設備	給湯設備	照明器具	太陽光パネル	蓄電池	その他
外張り断熱	132	42.4% (56件)	29.5% (39件)	36.4% (48件)	31.1% (41件)	57.6% (76件)	53.8% (71件)	6.1% (8件)
内張り断熱	62	51.6% (32件)	21.0% (13件)	40.3% (25件)	27.4% (17件)	33.9% (21件)	43.5% (27件)	14.5% (9件)
窓断熱	2	50.0% (1件)	0.0% (0件)	50.0% (1件)	50.0% (1件)	50.0% (1件)	50.0% (1件)	0.0% (0件)
総計	196	45.4% (89件)	26.5% (52件)	37.8% (74件)	30.1% (59件)	50.0% (98件)	50.5% (99件)	8.7% (17件)